

JANOG54



アンケート結果

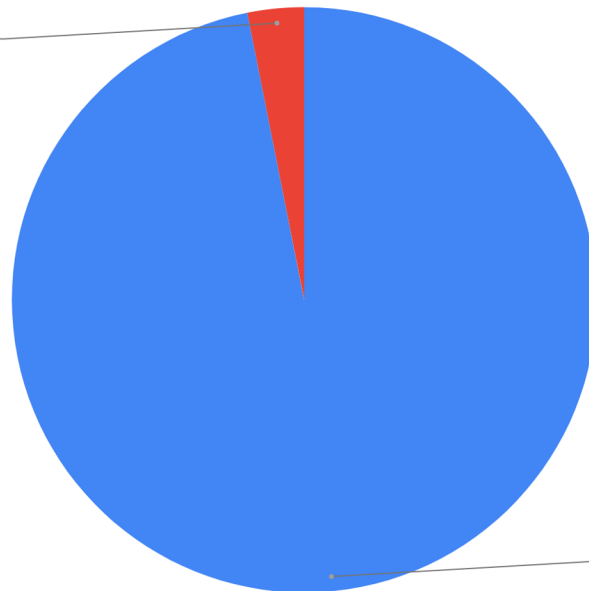


JANOG54



あなたはJANOG54ミーティングにどのような形で参加しましたか

オンライン...
3.1%



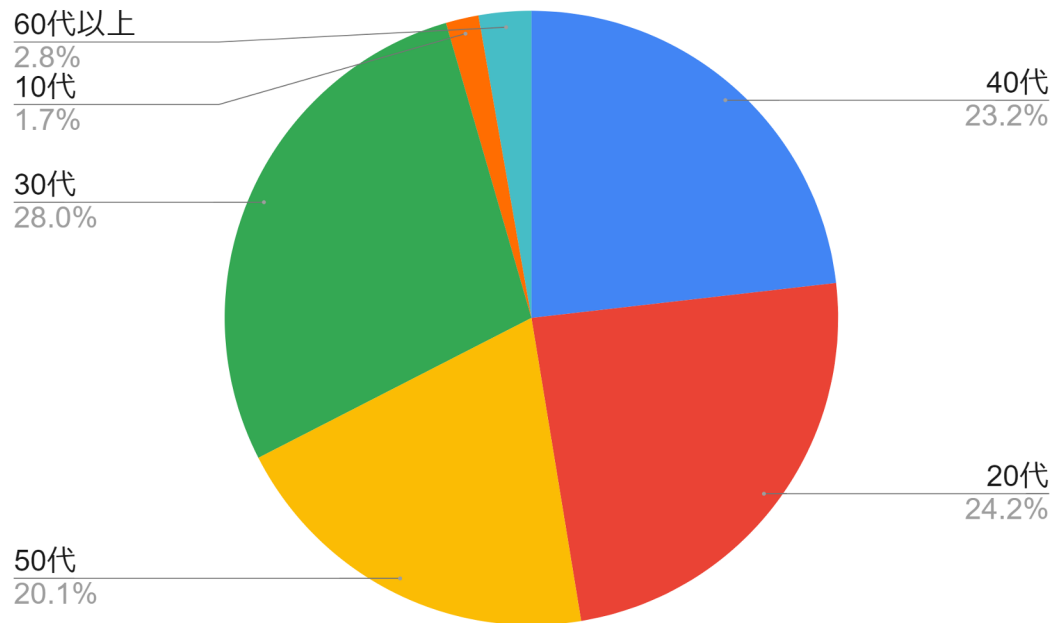
現地
96.9%

289件

JANOG54



あなたの年齢を教えてください



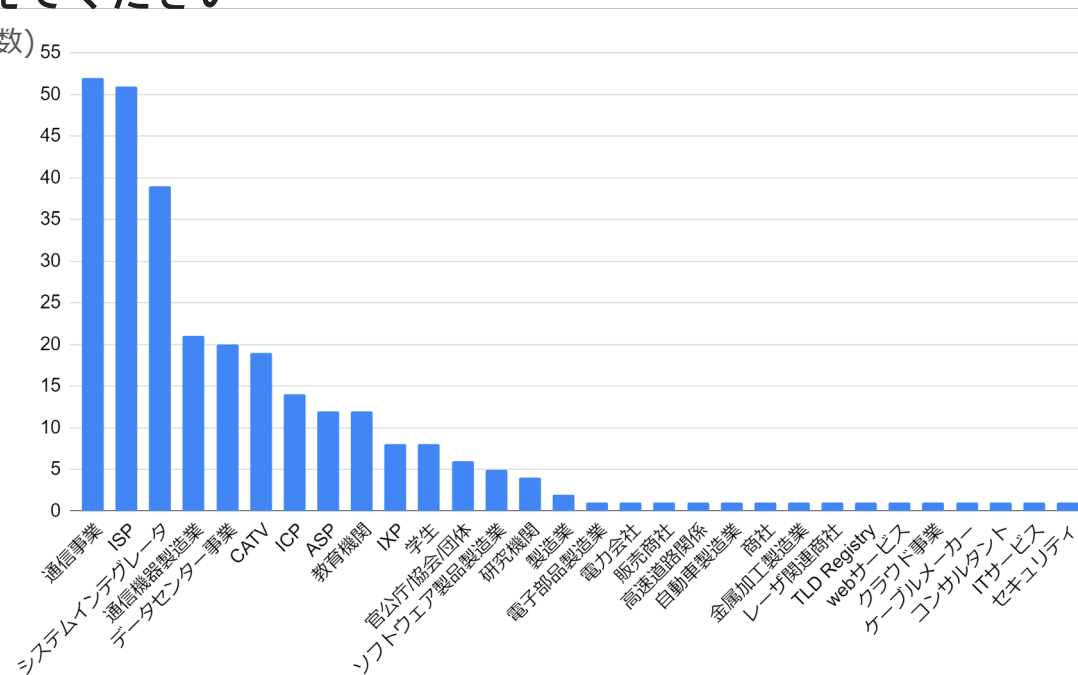
289件

JANOG54



あなたの業種を教えてください

(回答数)

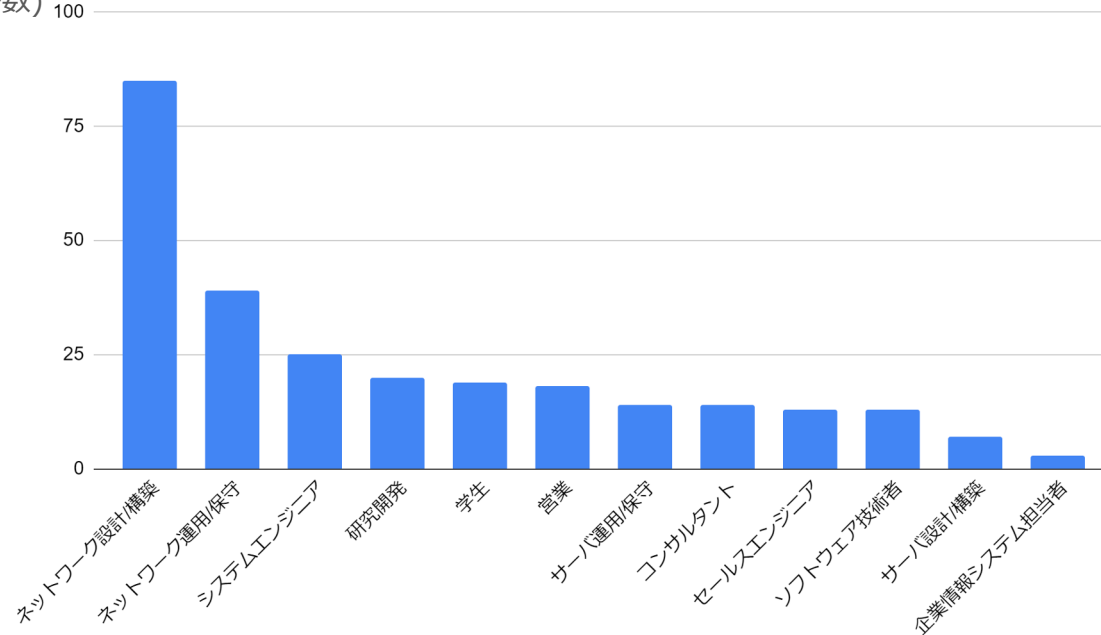


JANOG54



あなたの業種を教えてください(複数の場合はもっとも当てはまるもの)①

(回答数)



289件

JANOG54



あなたの業種を教えてください(複数の場合はもっとも当てはまるもの)②

(回答数) 100

75

50

25

0

セキュリティエンジニア

マーケティング

教員

企画

FAE

サポートエンジニア

サイバーセキュリティマ...

サービス企画

セキュリティ部門

デザイナー

事業開発

採用広報

経営者

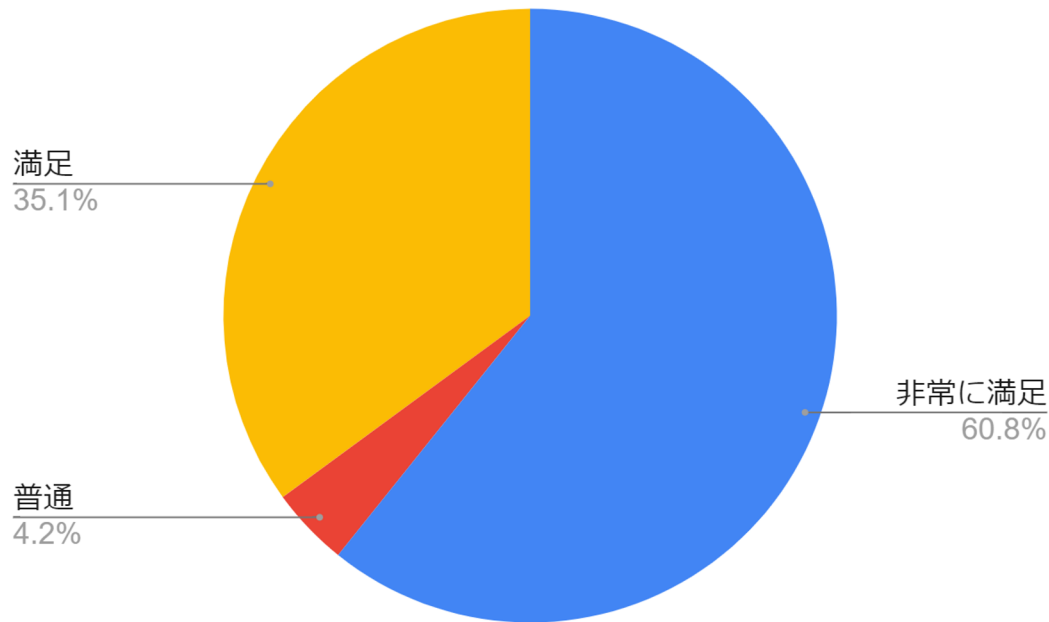
経営

289件

JANOG54



JANOG54ミーティングのプログラム全体を通しての感想を教えてください



289件

JANOG54



各プログラムについて

- 通常プログラム平均点
- ライトニングトーク平均点
- 各プログラム評価

JANOG54



各プログラムについて

通常プログラム平均点

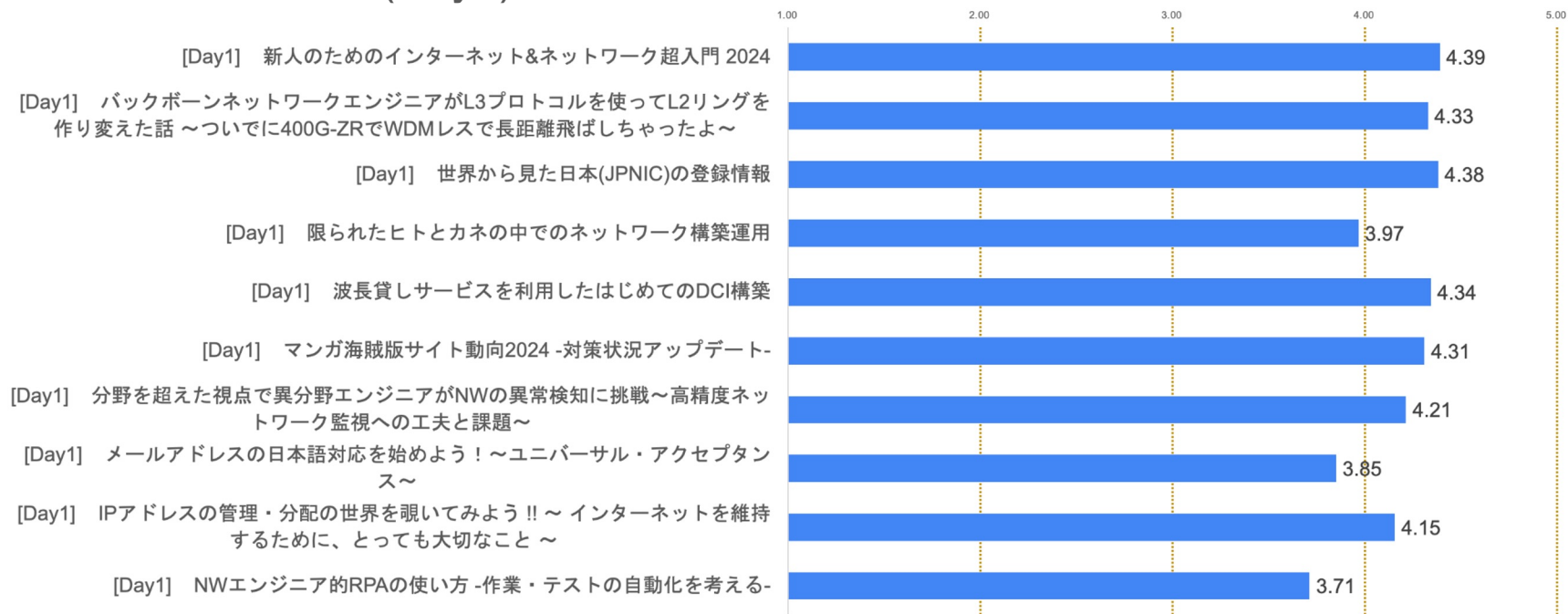
3日間の通常プログラム平均 4.29

JANOG54



通常プログラム平均点 (Day1)

3日間の通常プログラム平均点 4.29

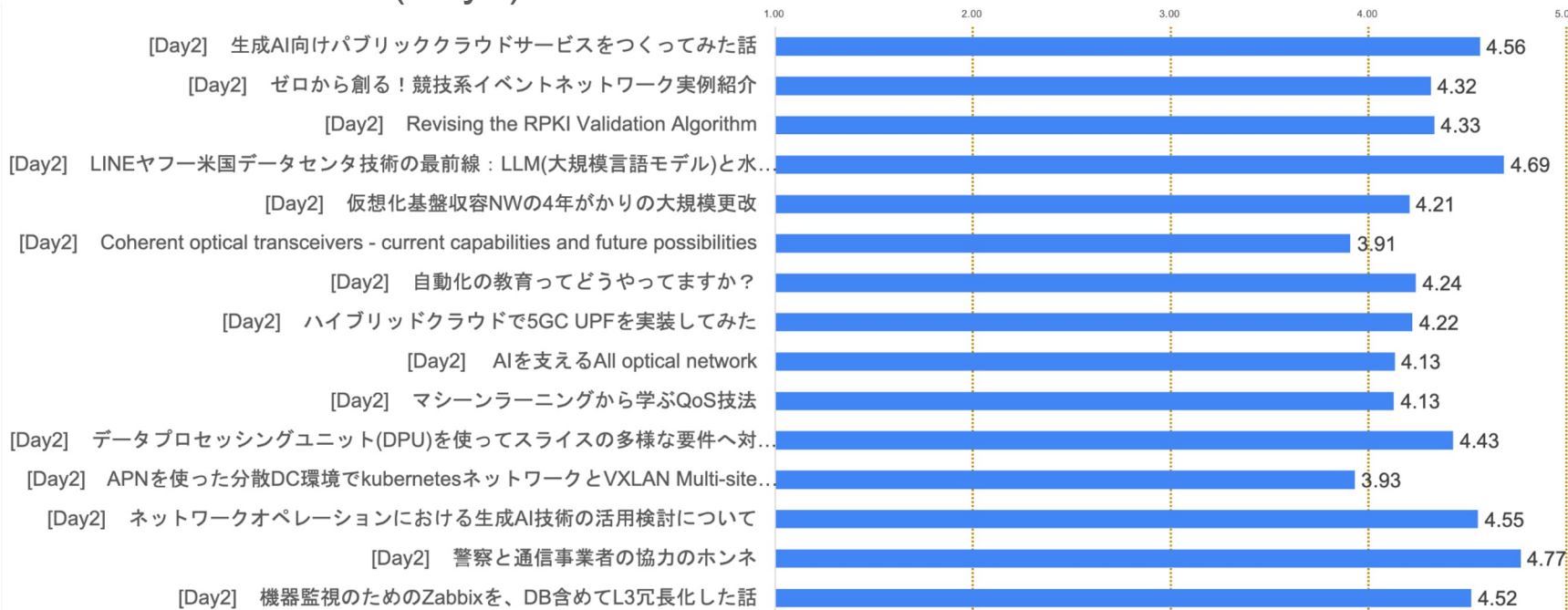


JANOG54



通常プログラム平均点 (Day2)

3日間の通常プログラム平均点 4.29

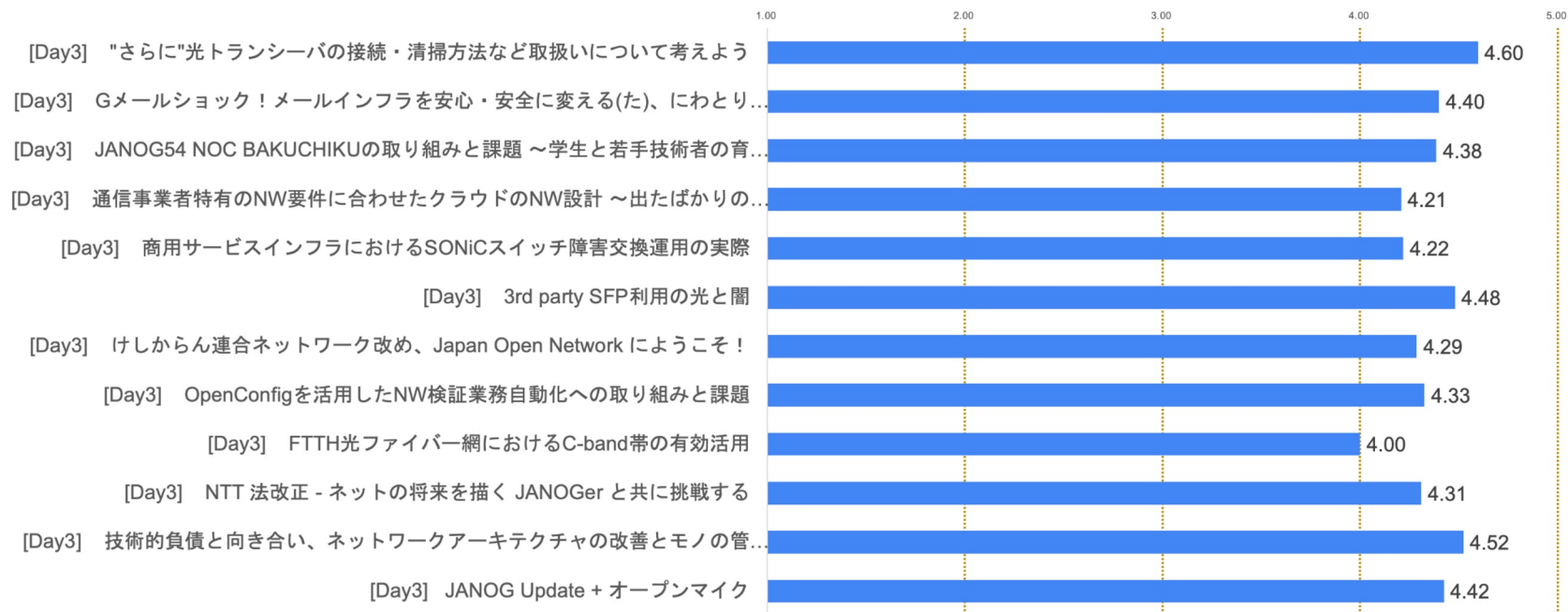


JANOG54



通常プログラム平均点 (Day3)

3日間の通常プログラム平均点 4.29



JANOG54



各プログラムについて

ライトニングトーク平均点

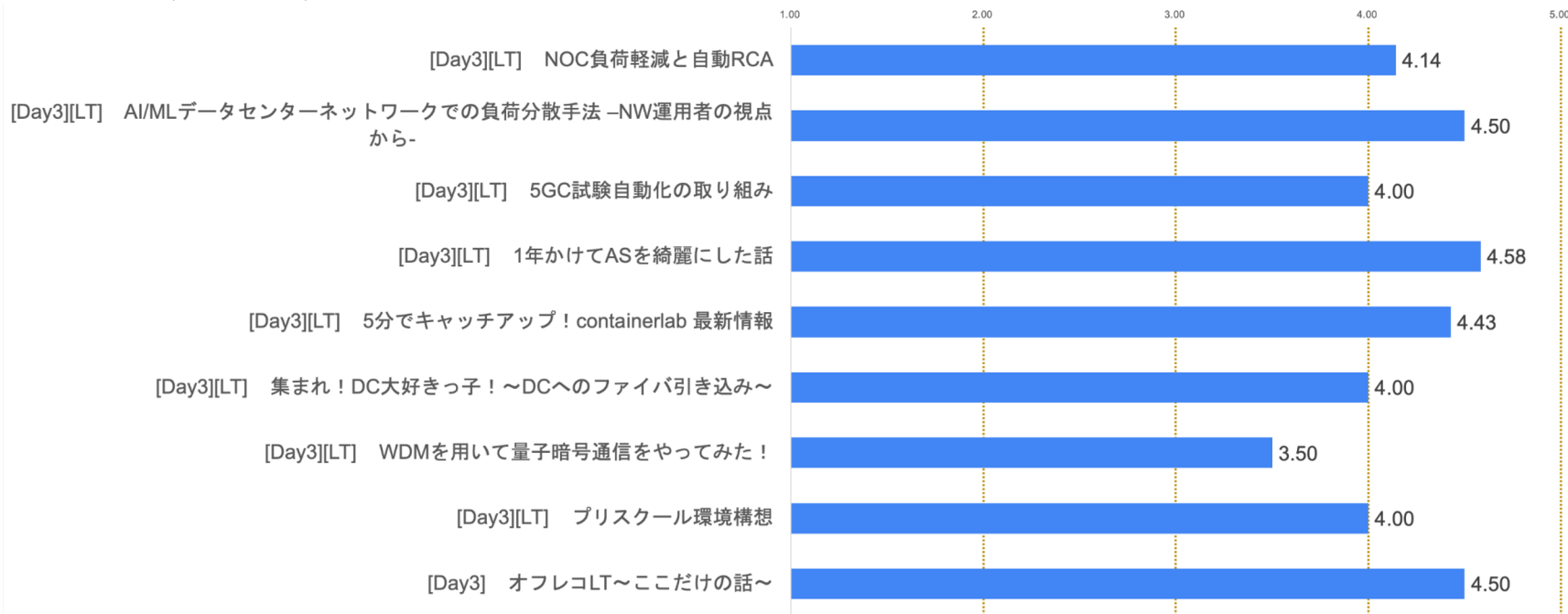
全 LT 平均点 4.18

JANOG54



ライトニングトーク

全 LT 平均点 4.18



JANOG54



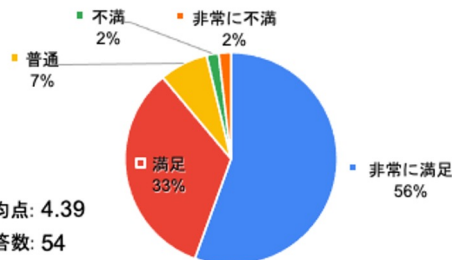
各プログラムについて

各プログラムごとの評価

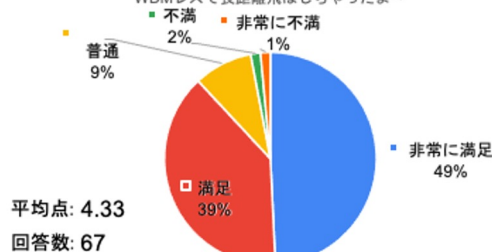
JANOG54



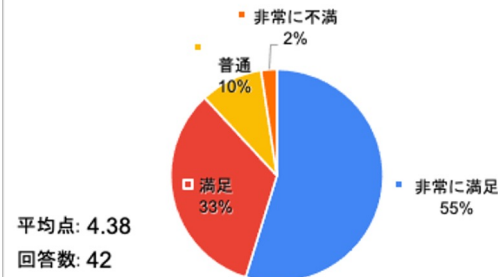
[Day1] 新人のためのインターネット&ネットワーク超入門 2024



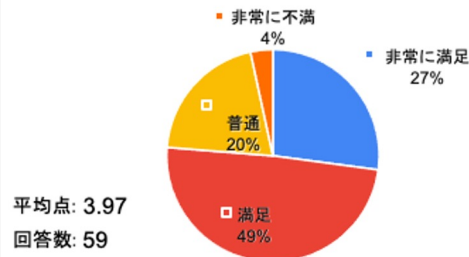
[Day1] バックボーンネットワークエンジニアがL3プロトコルを使ってL2リングを作り変えた話 ~ついでに400G-ZRでWDMレスで長距離飛ばしちゃったよ~



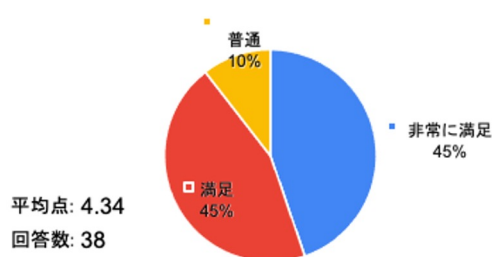
[Day1] 世界から見た日本(JPNIC)の登録情報



[Day1] 限られたヒトとカネの中でのネットワーク構築運用



[Day1] 波長貸しサービスを利用したはじめてのDCI構築

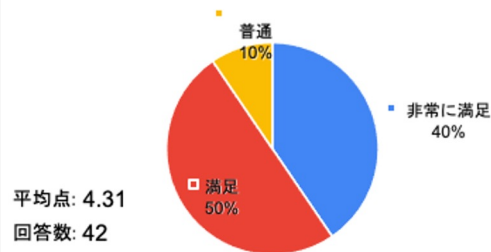


Day1: 各通常プログラム
平均点: 4.16
平均回答数: 47.4

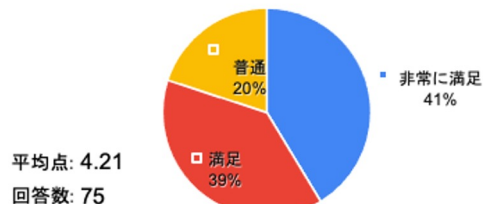
JANOG54



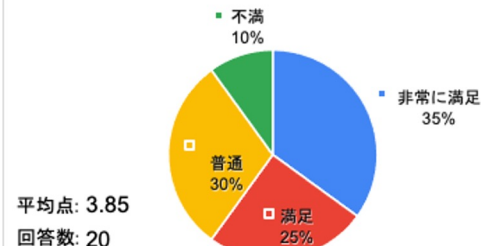
[Day1] マンガ海賊版サイト動向2024-対策状況アップデート-



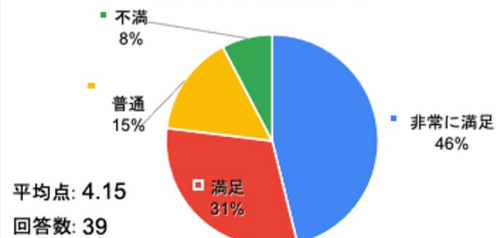
[Day1] 分野を超えた視点で異分野エンジニアがNWの異常検知に挑戦〜高精度ネットワーク監視への工夫と課題〜



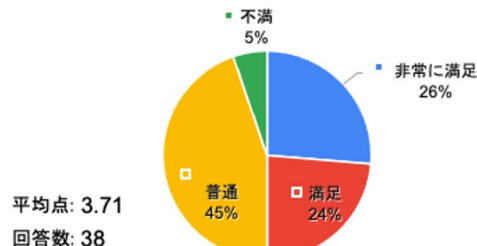
[Day1] メールアドレスの日本語対応を始めよう! ~ユニバーサル・アクセプタンス~



[Day1] IPアドレスの管理・分配の世界を覗いてみよう!! ~インターネットを維持するために、とっても大切なこと~



[Day1] NWエンジニア的RPAの使い方-作業・テストの自動化を考える-



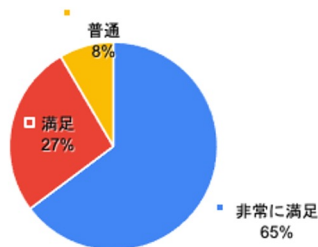
Day1: 各通常プログラム
平均点: 4.16
平均回答数: 47.4

JANOG54



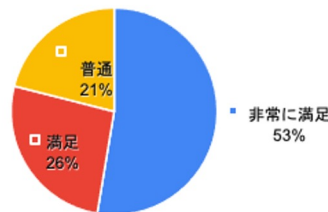
[Day2] 生成AI向けパブリッククラウドサービスをつくってみた話

平均点: 4.56
回答数: 71



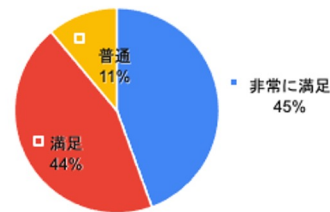
[Day2] ゼロから創る！競技系イベントネットワーク事例紹介

平均点: 4.32
回答数: 38



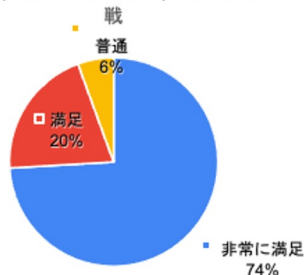
[Day2] Revising the RPKI Validation Algorithm

平均点: 4.33
回答数: 18



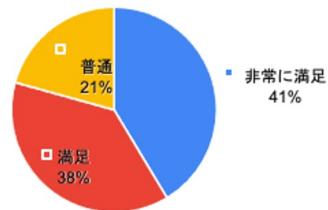
[Day2] LINEヤフー米国データセンタ技術の最前線：LLM(大規模言語モデル)と水冷技術への挑戦

平均点: 4.69
回答数: 54



[Day2] 仮想化基盤收容NWの4年がかりの大規模更改

平均点: 4.21
回答数: 58

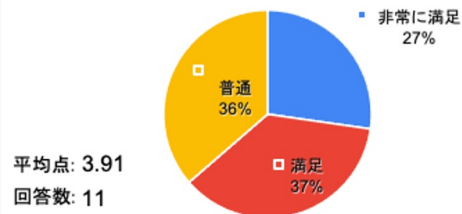


Day2: 各通常プログラム
平均点: 4.33
平均回答数: 40.3

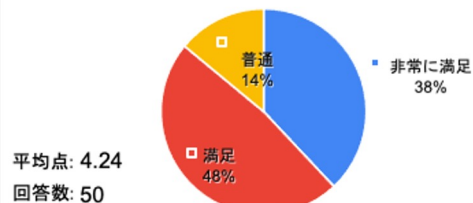
JANOG54



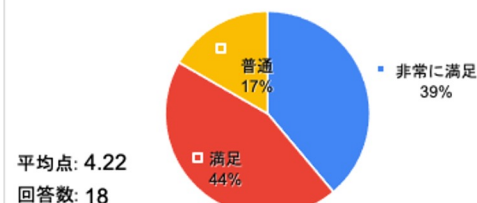
[Day2] Coherent optical transceivers - current capabilities and future possibilities



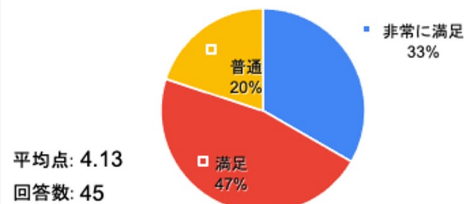
[Day2] 自動化の教育ってどうやってますか？



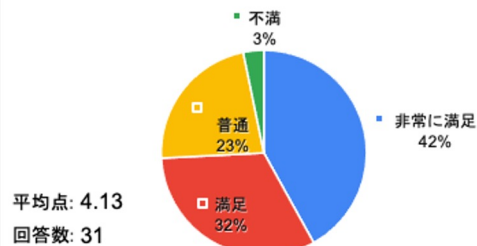
[Day2] ハイブリッドクラウドで5GC UPFを実装してみた



[Day2] AIを支えるAll optical network



[Day2] マシンラーニングから学ぶQoS技法



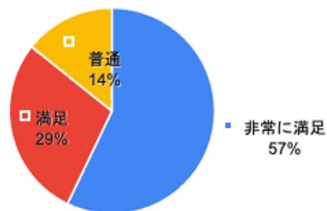
Day2: 各通常プログラム
平均点: 4.33
平均回答数: 40.3

JANOG54



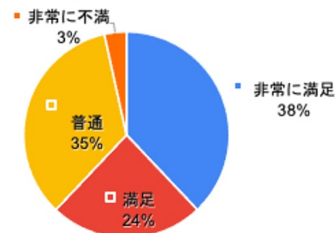
[Day2] データプロセッシングユニット(DPU)を使ってスライスの多様な要件へ対応するUPFを作りつつある話

平均点: 4.43
回答数: 14



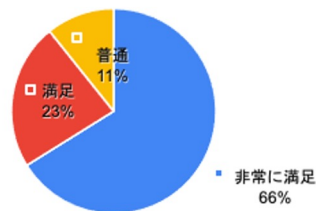
[Day2] APNを使った分散DC環境でkubernetesネットワークとVXLAN Multi-siteネットワークを統合してみた

平均点: 3.93
回答数: 29



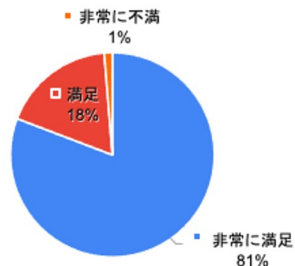
[Day2] ネットワークオペレーションにおける生成AI技術の活用検討について

平均点: 4.55
回答数: 65



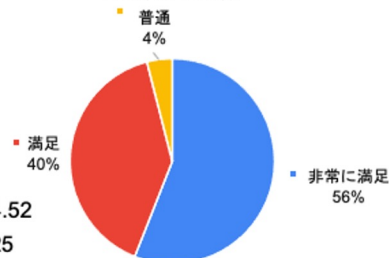
[Day2] 警察と通信事業者の協力のホンネ

平均点: 4.77
回答数: 78



[Day2] 機器監視のためのZabbixを、DB含めてL3冗長化した話

平均点: 4.52
回答数: 25

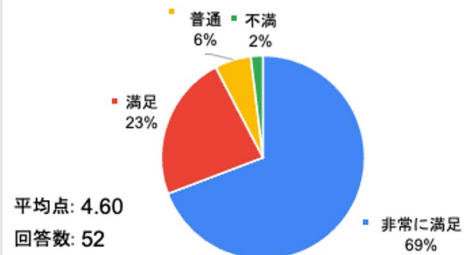


Day2: 各通常プログラム
平均点: 4.33
平均回答数: 40.3

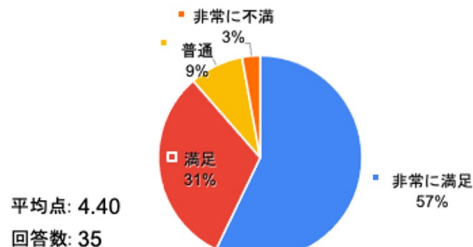
JANOG54



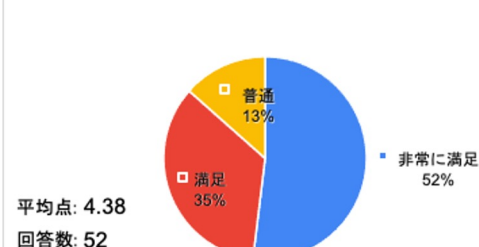
[Day3] "さらに"光トランシーバの接続・清掃
方法など取扱いについて考えよう



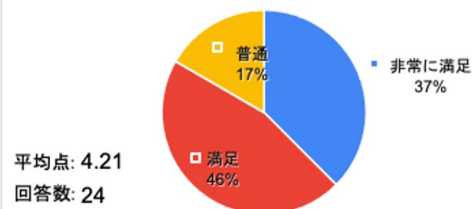
[Day3] Gメールショック！メールインフラを安心・安全
に変える(た)、にわとりたまご問題の結論とは。



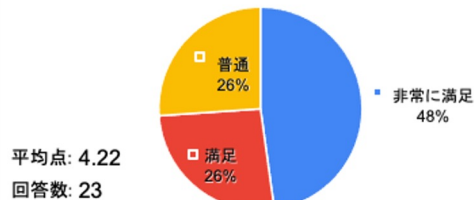
[Day3] JANOG54 NOC BAKUCHIKUの取り組
みと課題 ～学生と若手技術者の育成について～



[Day3] 通信事業者特有のNW要件に合わせたク
ラウドのNW設計 ～出たばかりのマルチVPC
ENIを5GConAWSで活用してPoCしてみた～



[Day3] 商用サービスインフラにおけるSONiC
スイッチ障害交換運用の実際



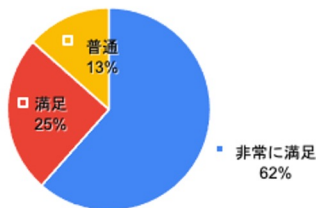
Day3: 各通常プログラム
平均点: 4.35
平均回答数: 51.0

JANOG54



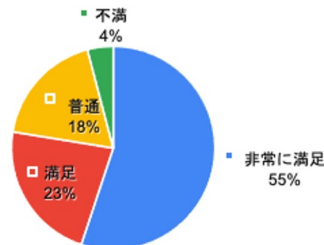
[Day3] 3rd party SFP利用の光と闇

平均点: 4.48
回答数: 52



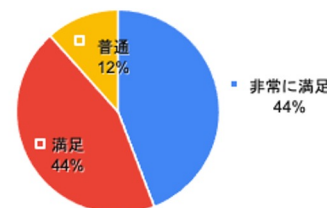
[Day3] けしからん連合ネットワーク改め、
Japan Open Network によこそ！

平均点: 4.29
回答数: 49



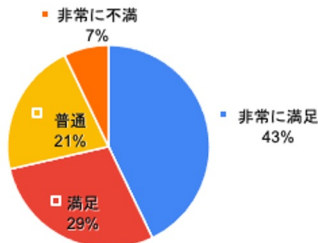
[Day3] OpenConfigを活用したNW検証業務自
動化への取り組みと課題

平均点: 4.33
回答数: 43



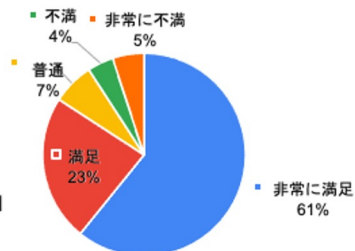
[Day3] FTTH光ファイバー網におけるC-band
帯の有効活用

平均点: 4.00
回答数: 14



[Day3] NTT 法改正 - ネットの将来を描く
JANOGer と共に挑戦する

平均点: 4.31
回答数: 120

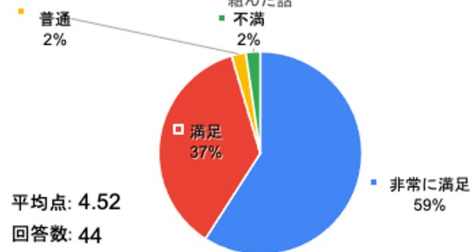


Day3: 各通常プログラム
平均点: 4.35
平均回答数: 51.0

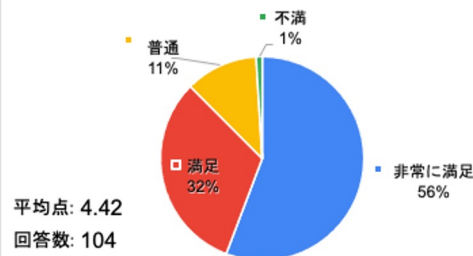
JANOG54



[Day3] 技術的負債と向き合い、ネットワークアーキテクチャの改善とモノの管理、コスト構造の見直しに取り組んだ話



[Day3] JANOG Update + オープンマイク

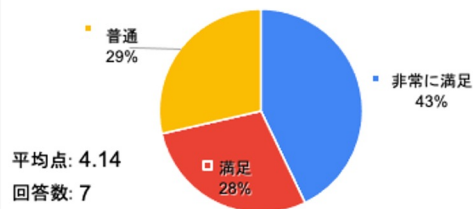


Day3: 各通常プログラム
平均点: 4.35
平均回答数: 51.0

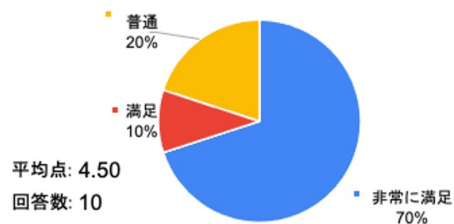
JANOG54



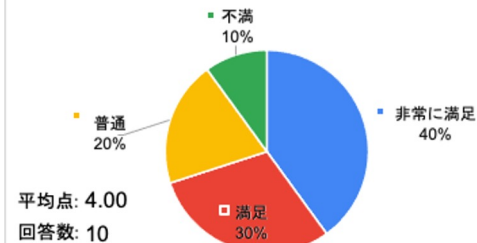
[Day3][LT] NOC負荷軽減と自動RCA



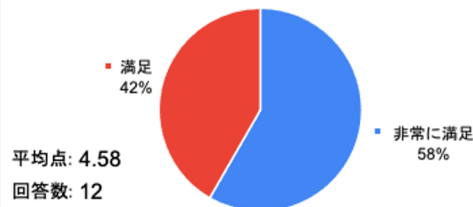
[Day3][LT] AI/MLデータセンターネットワークでの負荷分散手法 -NW運用者の視点から-



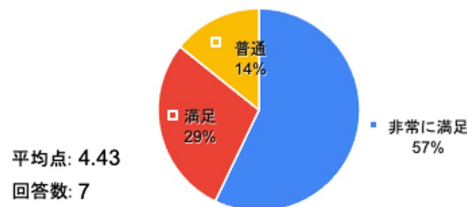
[Day3][LT] 5GC試験自動化の取り組み



[Day3][LT] 1年かけてASを綺麗にした話



[Day3][LT] 5分でキャッチアップ! containerlab 最新情報

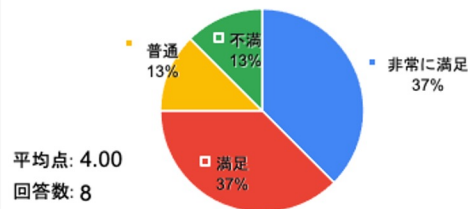


ライトニングトーク
平均点: 4.18
平均回答数: 11.0

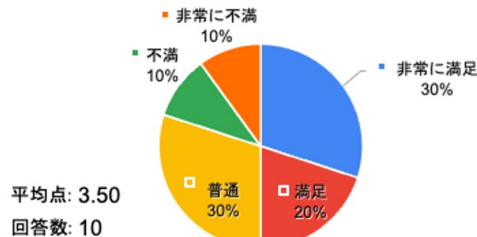
JANOG54



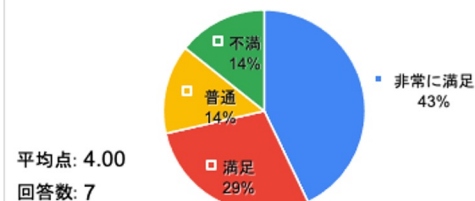
[Day3][LT] 集まれ！DC大好きっ子！～DCへの
ファイバ引き込み～



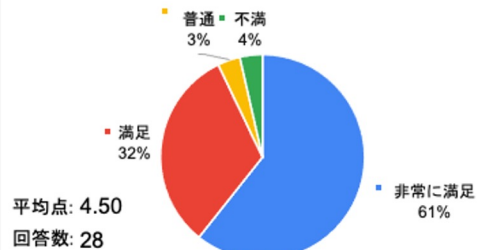
[Day3][LT] WDMを用いて量子暗号通信をやっ
てみた！



[Day3][LT] プリスクール環境構想



[Day3] オフレコLT～ここだけの話～



ライトニングトーク
平均点: 4.18
平均回答数: 11.0

JANOG54



プログラム、配信などについて

出席または視聴したプログラムへのご意見・ご感想
こういう議論がJANOGで行われるとよいというご
希望など

JANOG54

A horizontal illustration featuring various Japanese cultural and technological symbols. From left to right, it includes a small red tree, a red building with a speech bubble, a red pagoda, a red building with a speech bubble, a red Buddha statue with a speech bubble, a red sunburst, a red traditional Japanese house with a speech bubble, and a red building with a speech bubble. The entire illustration is rendered in a red line-art style.

面白かったです。

表に出せるか出せないかのギリギリを攻めるプログラムが充実するとおもしろいかなと思います。

非常に勉強になった。あまり現場経験がない初心者向けの内容も多くあると非常にためになる。特に机上では学習しづらい現場の話を生で聞けるセッションは非常にためになった。

登壇者、質問者のマイク越しの声が小さくクリアでないことがあったので、たまに聞き取りづらかった。運営もしくは進行の方からコントロールしてもらうとよかったかも。ただし、会場と登壇側では聞こえ方は異なるのだと思うので、いかにそこに気づけるか。ですかね

登壇したテーマに関する議論を現地やslackでできてよかったです。

登壇がほぼ全て日本語で行われ、非日本語話者の方の参加が難しいように思いました。英語の翻訳の提供等もあればより良くなるのではないかと思います。

通信事業者としては、各通信事業者が会社の壁を越え、あくまでも一人のネットワークエンジニアとして会話・議論や意見交換などができる場があるとよいと感じました

KADOKAWAに代表されるセキュリティ攻撃は、インターネット・通信事業者にとっても重要な課題のため、今回の警察との関わりのように事業者が集まる場での連携や議論が必要と考える。

JANOG54



通信機器ラックの機器搭載やケーブリングポリシーについて(拡張性を考慮するとかしないとか)

替え玉エリアは今後も継続して下さい。

替え玉エリアはとてもいい仕組みだと感じました。プログラム中での質疑応答に加えて、替え玉エリアでの意見交換はとても有用だと思います。

全てのプログラムでとは言いませんが、議論時間を確保できるよう務めてほしいです。

JANOGミーティングは特に議論が重視される認識ですが、議論時間少ないプログラム、例えば45分プログラムなのに議論時間5分だけ、などが多数あってタイムアウトになりがちなので、替え玉は別途やりつつも本会議での議論時間をちゃんと確保してほしいというリクエストとなります。

盛りだくさんな内容で面白いイベントと思ってます。ただ、見たいプログラムの時間が被ってることがいくつかあって、どちらに行こうか、悩むこともありました。会場によって、休憩時間をずらすなどすれば、休憩しないで連続してみることにはなりますが、より多くの話が聞けるのかなとも思いました。

質問が多く、登壇者が議論テーマを設定してくれていても、議論がなされていないケースが多いように見えました。JANOGとして、議論を行なって欲しいと思うのであれば、質疑はなしにするか、質疑の時間と、議論の時間を分けるとかした方が良くと思いました。(登壇者としては色々意見を聞きたいと思っているに違いないと思うのですが、もったいないと思いました)

JANOG54



人の世代交代の話

新人のための入門はインターネット業界全体を俯瞰する良いプログラムで、Janogの間口を広げる良い取り組みだったと思う。若い人や初心者もJanogに参加しやすくなるように、こういったチュートリアル的なプログラムは今後も用意した方が良くと思いました

初めて参加でも参加しやすい雰囲気作りがとてもよかったです。

初めての参加でしたが、みなさんが課題や経験を共有、議論するJANOGは、非常に面白いと感じました。

最先端な技術であったりホットな話題を議論する一方で、ネットワークに携わりだして日が浅い人のあつまりや意見交換、簡単なハンズオンなどがあったのもおもしろいと思う

今回色々なレイヤーの話があり、BOFに集中する時間とプログラムに集中できる時間が明確に取れて、非常に満足行くプログラム構成でした。

今回残念ながら仕事の関係で、3日目に参加できませんでしたが、1日目、2日目ともにどのプログラムも非常に有益な内容で、勉強にもなり、技術者としてとても刺激を受ける内容でした。今後のJANOGでいつか自分も登壇したいと強く思いました。

昨今のランサムウェアに関する課題について議論があるとよいと思う

JANOG54



技術だけでなく、インターネットと社会課題の関わりを議論するようなプログラムをより多く設定してほしい
皆さんレベルが高く、聞く人のためにたくさん準備をしてくれたのだとよくわかるプログラムばかりでした。NOCだけのトークセッションがあってもいいんじゃないかみたいな話題がありましたが、ぜひやっていただきたいです！

営業の方の参加が増えてきているということだが、JANOG 本来の意味を鑑みてエンジニア・運用者が自社や日本のインターネット運用のために効果的な議論ができれば良いと思っているが、毎回のプログラムの試行錯誤でこれが満たされていることがわかる。

一人で参加していると出展ブースを巡り辛い為、ツアーなどの企画があると良いと感じた。

やはり、続けてプログラムがあるため議論をする時間が無かったり、パラレルで開催されているため聞けないプログラムがある。複数の応募を通したいという思いも理解できるが、プログラム発表者への還元は拝聴と議論だと感じているので、特にその2点をどうにか強化できる仕組みがあれば、と感じた。

セッションの組み方で、(BoF含めて) ざっくり分類ごとに部屋が分かれていると参加希望のセッションが被ることが減るのかなと思いました。大きめの学術シンポジウム方式。

コメントでも発言させて頂きましたが、是非BOFも配信お願いします！

オフレコライトニングトークは今後も続けてほしい

JANOG54



いろいろなレイヤーの話があり幅広さがあって良かった。

いずれのプログラムも非常に洗練されたもので、現地に足を運んだ甲斐があった、その場の議論に参加できてよかった、と感じた。

いずれのプログラムも貴重な経験などをオープンに発表いただき、大変ありがたく拝聴しました。

一部自分には難しすぎて理解が追い付かないプログラムもあり、今後の参加プログラム選びや、自身のスキル向上もしていきたいと改めて思いました。

いいプログラムが多くて満足した

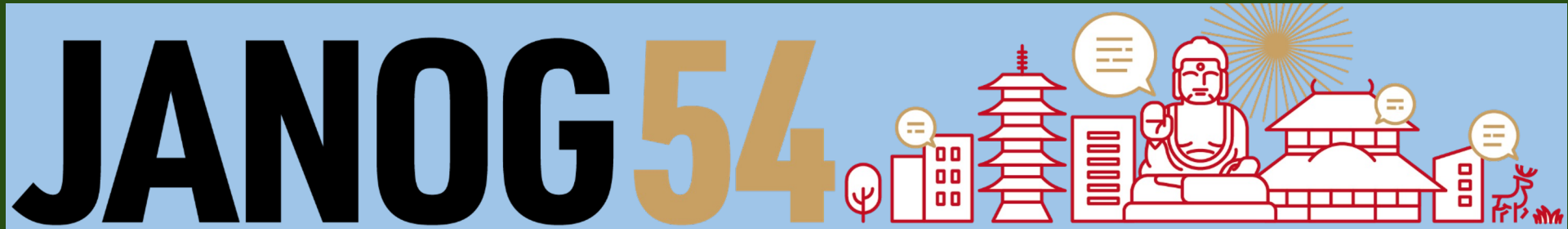
アプリケーションレイヤのセキュリティの話があると良いなと思いました

slackで参加出来るのが人見知り？する人には良いと思いました。

JANOGやHP内のガイダンス紹介ページに受講する上で必要な情報を提示していただけると嬉しかったです。

事前情報として講義名、講義に際する現状、課題解決するための実践内容などを明記いただいているが具体的に「〇〇に対して～のような意見を持ってる人」、「受講にあたり～の事前知識を学習して欲しい」などを明記して欲しい。幾つか講義を受けて、専門用語も多くあり説明してる内容が理解できなかったケースもあったため。

後日拝聴したプログラムで追加質問議論等できる環境があると大変ありがたいです。



今回の会場ではスクリーンが高い場所にあったので前の席の方に被らず見やすかったです

BoFのみ参加しました

- ・若手技術者の育成について話し合うセッションやBoFがあったのは良かったと思います。
- ・通信事業に関わる法規制(NTT法など)について、議論するセッションがいくつかありました。今後も法規制や実態に関して議論するセッションがJANOGであるといいかもしれません。

・オフレコLTは、これぞJANOGという感じで良かった。

昔はあ一言った表立って話せない情報の交換を技術者同士で行って安定したInternetを支え合ったはずなので、もう一度原点に返って欲しい。

・営業活動の禁止をもう少し厳密にして欲しい

自社商品の紹介のような内容のプログラムがあった。

既存商品の比較やアピールなら宣伝

経験や知見を共有しあえる良い会だったと思った。

議論、ディスカッションの時間がもう少しあっても良いのだと思います。

国会議員とか会社じゃないけど運営委員に女性増やさないと行けないですね。増やすきがないのではなく、別の要因だとは思いますが。10年前より減ったような・・・しらんけど

JANOG54



議論の時間をもう少し取るようにした方が良いプログラムがあった。確かに、議論に立つ人が少ないと時間があまることもあり得るが、議論することがJANOGの本質だと思うので、そこをもう少し時間をとっても良いと思う。

技術的な細かい話をしてくださる講演は特に興味深かったです。実際に経験されてどう工夫して解決したのかなど凄く面白かったです。逆に、結局調整が大変なんですよ、みたいな結論だとまあそうですねと思うんですが、議論のしようもないし少し物足りない感じがしました。もちろん公演タイトルからそういう裏側の苦労話であることが分かる、もともとそこを目的としたものであれば苦労の分かち合いも全然いいと思います！

少し気になったのがそこというだけで、総じて全体的に満足度が高くとても楽しかったです！

オープンマイクのような、特定のテーマに対する自由なディスカッション

DNSの最新事情

質問の内容から少し逸れますが、営業の人の参加がかなり多かったかと思います。JANOGはエンジニア同士の交流、知識共有といった場だと考えていたため、営業ツールとしての使われ方にシフトしてしまっているのは少し残念に思いました。

NTT法改正のセッションについて、非常に重要な問題であるにもかかわらず、本質的な議論があまり進まなかったように感じる。オペレーターとしても声を上げていく必要のある事項だと思うので、もう少し集中した議論の時間があってもよかったのではないかな。

JANOG54



人材保護

LINEヤフーの松谷さんの発表には目から鱗が落ちました。土地と建屋のコストは償却もあるため全体に占める割合が少ないので電源容量に合わせたラック配置（1フロア10ラック）など日本の事業者では想像もつかないと思いますが日本のDCではもしかしたら事情が違うのかもしれません。日本にDCを置くのではなくActapioの様に海外にDCを建てた方が効率が良いのかもしれませんね。

Actapioは日本のDC事業者フロア販売すれば結構いいビジネスになるのではないのでしょうか？

個人的な味方なので違いがあるかもですが、JANOGは事例系のセッションが人気で、今後の未来の話のセッションが人気が無い気がしています。

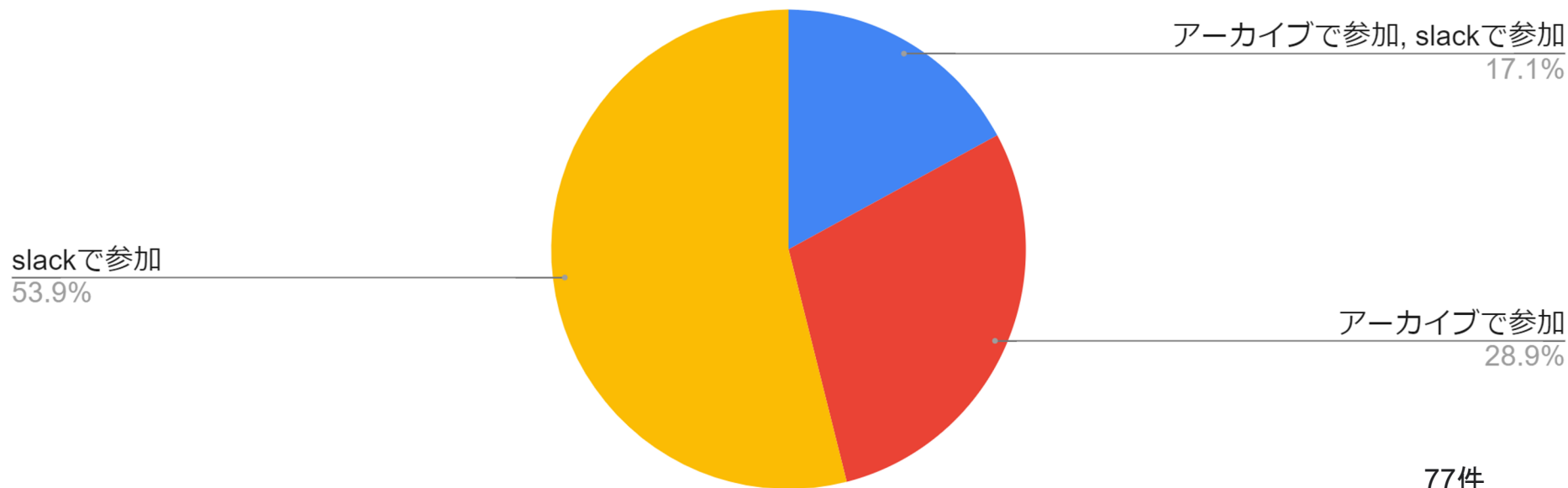
アメリカだと逆です。アメリカだとスーパーなエンジニアが今後こうなっていくよ。というのがとても人気です。国民性なども関係するのかもしれません、大きな未来の話を議論していくのってとても楽しいのでそういうセッションが人気が出てくると、いいんじゃないかなと思いました。

NTT法改正は、会場にも多くの利害関係者がいてこの日の議論への注目度が高かった分、当日の議論時間が10分程度しか取られず、非常にモヤモヤ度の高いプログラムでした。JANOGコミュニティの場で、なにを議論したくてプログラムが提案されたのでしょうか？今回の議論の結論は何だったのでしょうか？もっと議論すべきポイントは他にあったのではないのでしょうか？

JANOG54



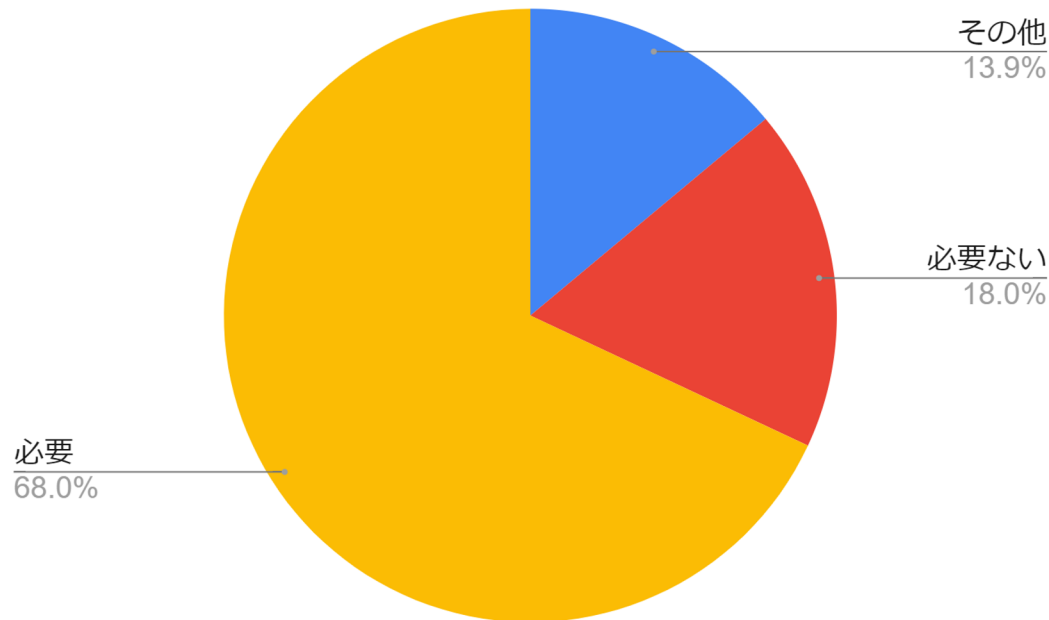
オンラインでどのように参加しましたか（複数回答可）



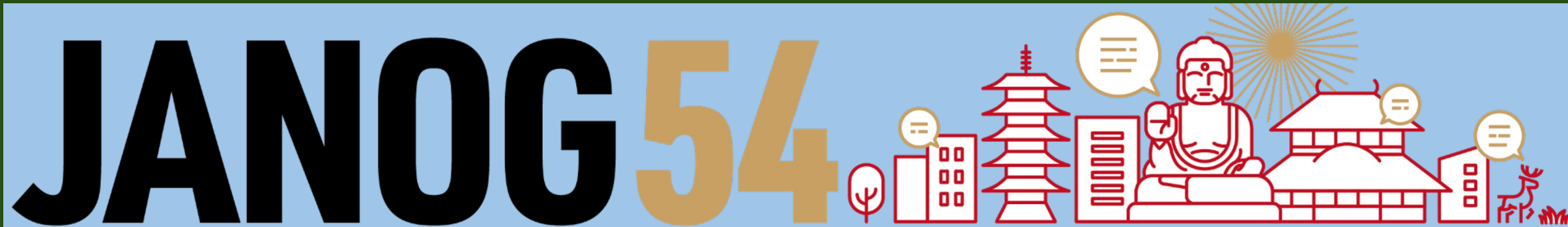
JANOG54



オンライン配信は必要だと思いますか？



244件



オンライン配信は必要だと思いますか？（その他の内訳）

ストリーミングはあってもなくてもよいが、(セッション主催者と協議の上) アーカイブは残してほしい

あくまでもアーカイブはあっても良いと思うが、やはり現地での参加を強く推奨するべきなのかと思っております。

アーカイブ配信があれば必要ない

アーカイブ動画が後日配信されればよいと思う。

アーカイブがあればまずは大丈夫と思います。配信はあわよくば、あると嬉しいです。

アーカイブがあれば、ライブ配信は不要だと思います

update 閉会宣言などはオンラインがいい

全部でなくて一部屋だけでも良いと思う。

全部だと出張認められなくなるので部分的に？

場所によるかな 島根の時は微妙・・・この2回の参加者の多いのは地域利便性とオンラインがないことも関連していると思う

主催者が無理と判断したら、その判断を尊重したい

開催場所のキャパやコロナ等の状況によって必要

回りきれないので、後から確認できるのが嬉しい

必要ない、品質の高いアーカイブと資料公開があればOK（タイパもよい）

必要、質疑応答に参加できなくてもよいのでリアルタイム配信して欲しい

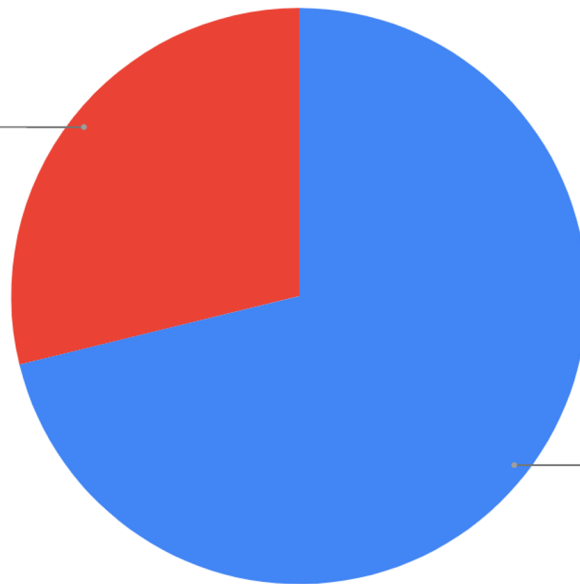
必要、すべてが配信はなくてもよいが、発表の内容、発表者の意思があればオンライン配信は実施してほしい。

JANOG54



オンライン配信は必要だと回答した人へ
Zoomウェビナー参加(リモートから議論参加)、ストリーミング参加(視聴のみ)のどちらが必要
だと思いますか？

Zoomウェビナー参加(リモートから議論参加)
28.8%



ストリーミング参加(視聴のみ)
71.2%

JANOG54



プログラム、配信などについて

オンライン配信に関するご意見・ご感想など

JANOG54



本気にならない程度のストリーミングなら良いと思う

発表者に判断を任せるか、オフレコLTのように配信しないプログラムを用意しても良いと思う。配信すると迂闊なことを喋れなくなりつまらない。

配信トラブルなどに気を払いながら無理に配信されなくても、アーカイブがあればそれだけで十分にありがたいです。

同時刻に3コマ入っているので、ダブってしまうと後で見たくなるため、ストリーミングだけあれば良いと思います。リアルタイムに見たい方は現地に行くガッツが欲しいと思います。

登壇者、視聴者両方に見えるコメントと、登壇者にのみ見えるコメントと選べるとコメントしやすいかもです。

大変だとは考えますがどうしても現地にいけない方もいるので、ご考慮頂ければ幸いです。昨年7月のJanog（長崎）は大雨で現地に行けませんでした。

多くの同僚や社外の知り合いで、業務上どうしても出張できない人が数多くいました。

どうか彼らに、JANOG Meetingに参加できるためのチャンスを与えてあげてください。

上と同じ（上述のパラレルセッション問題もあるため欲しいし、もちろん、オンラインであれば3日続けては参加できないが丸一日なら、という人を拾えるなど裾野を広げることができると感じる。その一方で、オンライン配信があると出張できない人が居るという問題も認識しているため、本当に難しい問題だと思います。）

少なくとも、ストリーミングは絶対に欲しいです。

社内ですべての人が会場に行けるわけではなく、それでも現地とつながりたいという需要はかなりありますので、ライブ配信が欲しいと思います。ちなみに私はライブ配信があったとしてもいける限り現地に行きます。

BoFも行きたかったけど行けなかったので、BoFもオンライン配信してほしい

1日目の show int さんのセッションのように「(運営委員ではなく)登壇者さん側で配信するセッション」が増えたらいいなと思いました。

JANOG54

参加者数が3000人を超えるようになってくると、会場の制約も大きくなっていくので、オンライン配信も併用した方が良いように思いました。

今回は会場の都合でメインホールに参加者が入りきれない状況が発生しており、会場にも入れない・ストリーミングもない、という状況だと、参加者はどうしようもないという部分はあります。

現地参加でも複数の同時聴講は困難なため、希望。ただし運営負荷や、公開できる範囲に制限はつけたいものもあると思うので、視聴者の名刺などの登録は必須にするなどWin-Winにできる仕組みは必要かと感じる。

現地参加が難しい場合の代替手段としてあった方が良い

現地回帰の動きが出てきているので、オンライン配信への注力は、薄くてもいいかもしれません。

現地に行けなくても、聞いているだけ有用なセッションがたくさんある。

現地にいけないときに少しは参加した気分になれる。まあ現地ほどじゃないけど

見れなかったものを見る、という観点で、アーカイブがあればよい

議論できるほどスキルはないが、勉強になるため。

基本的には現地参加したいが、やむを得ない理由で参加できない人に対して必要と思う。

基本的にはオフラインで議論されるのが望ましいが、視聴したいだけの人も多くいると思われるし、年々増加する参加人数や会場のキャパシティ問題を緩和させるためにもオンラインでのストリーミング配信程度は実施してもよいのではないかな。

slackがあるのでストリーミングだけで良いと思う。オンライン配信にすると登壇者が現地に来なくなることも多くなりそう。

JANOGの限られた時間の中で、より多くの方と時間を共有できる手段としてライブ配信はあった方がよいと思う。一方で双方向の議論は現地に行く理由付けにもなるし、準備の負担も大きいのでZoomでのウェビナーまでは不要ではないかと思う。

JANOG54



コメント等で質問があったら後日でもいいので回答する

ここ最近現地参加できているが不可能なときもあると思うので何かしらリアルタイムに配信されていると良いと思う。あと、これは良いことのようにも思えますが、現地参加者数が多すぎて辛くないですか・・・？オンライン配信することで現地参加者を減らす効果もあると思います。

オンライン配信は基本的に必要ないと思いますが、参加人数が3,000人を超えているため開催地によっては交通インフラや宿泊先の手配に難がある場合があります。そのような地域で開催するときにはオンライン配信を活用して、参加者をオンラインにオフロードすることも考えてよいのではないのでしょうか。

オンサイトが理想だと思いますが、会場に來れない人や、今後も参加者が増加していった場合に会場のキャパシティなども考慮して、現地の混雑緩和のためにオンライン配信も検討しても良いと思います。

ウェビナーでの双方向議論や画質/音声品質は求めないので、JANOGにおける議論に何らかの形でリアルタイム参加（リモートだとストリーミング+Slackなど？）できると多くの方にJANOGの議論に興味を持って貰えるのではないかと思います。

あった方がいいと思いますが、それによってスタッフの負担が増えたりスポンサーのお金集めが大変になるのなら、現状のアーカイブのみといった形でも良いと思います。

アーカイブでも良いので、ぜひ他のセッションもみたいです！

アーカイブが提供されれば十分

アーカイブがあればリアルタイムの配信は不要だと思います。

アーカイブがある以上オンライン配信は無くてもよいのではと改めて思いました。現地に来れる来れないの議論をする方がいらっしゃいますが、それは別の問題であると考えます。懇親会やグッズ、各種企画、会場費、色々なところでお金がかかるように見えますし、かかるお金が増えてくると、スポンサーを増やすための施策等も考える必要が出てくると思います。個人的にですが営業色が濃くなってきたような気もするため、抑えられる負担は抑えた方がよいと思っていますのでオンライン配信は無しで問題ないと考えます。

JANOG54



slack上でのやり取りは後で見返せるため有用だと感じる。

基本はスタッフ配信者ができる範囲でよいと思います。

議論は必ずしも現地でやる必要があるわけではなく、slackでもよいと思うので、オンラインにインタラクションを求めなくてもいいと考えます。
もちろん対面での議論の良さもあります。

学生や社会人でも会社によってはどうしても現地に来れない方がいるので、Slack通すことでリアルタイムで議論に参加できる場があるのは良いと思います。

会場のキャパシティ（座席）が不足していたので、現地WiFiからのみリアルタイムでオンライン視聴が出来ると嬉しいです。

音声はラインからとってほしい。音の反射でとても聞き取りにくい。

音声がきれいで非常に快適

遠方のイベントにも参加できるので、非常に有用です。

遠方で聞けない人にも広く議論に関わってほしい

一方的なストリーミングでなく、ウェビナー参加できる事が素晴らしいと感じた。

リモートからの議論参加も本当は出来た方がいいと思いますが、相手の環境によって声が聞き取りにくい等のトラブルを避けるため、現在のテキストでの質問・議論参加という形式がやはり良いのかな、と思います。

より多くの人と議論するというのがゴールだと思うので、オンライン配信すべきでは？と思いました。

ネットワークに関わるnogということもありますので、オンライン環境が整った今日、ハイブリッドでのディスカッションができる場であることは重要だと思います。

JANOG54



プログラム、配信などについて

アーカイブ公開期間を1ヶ月程度から6ヶ月程度に
延伸したことへのご意見・ご感想など

JANOG54



話題になったことを知って視聴しようとしたら終わっていることもあったので長いのは良いことだと思います。

良い変更だと思います。後になって価値や興味が強まるプログラムもあり、社内への共有も加味すると公開期間は長い方が有用であると考えます。

良いと思います。

余裕を持って復習ができるのでありがたいです

余裕を持って見られるので、延伸はとてもありがたいです。

非常にありがたい。ミーティング終了後しばらくして、あの時の講演見直したい！ということもある。

適切な期間だと思う

長くしてもらえるのは嬉しい。1年くらいあるともっと嬉しい

長い方がいいと思います

長い期間見られるようになって非常にありがたいです。

大変ありがたいです！

素晴らしい

伸ばしてくれてありがたい

色々なプログラムを視聴できるので、良いと思います。

少し長いかもと思います。長くて3ヶ月ほどアーカイブされれば十分かと。

助かります。ふと、見直したいと思う時があるので。

助かります

JANOG54



次のJANOG開催後にarchiveを入れ替える感じが良いかも。見返しつつ次のJANOGに参加する感じで。

今まで通り1ヶ月でよいと思います。

後々、違うビジネス領域などの話が出た時に見返すことができるので6ヶ月はありがたいと思います。

現地参加で聞けなかった発表できになるものがおおく、大変ありがたい

現地でブース対応の為、聴講ができていなかったので公開期間の延伸、非常にありがたく感じております。

延伸ありがたいです。次回開催まで公開くらいがよいと思ってましたので。

一ヶ月であるとその一ヶ月に院試などがあった場合に時間が取れず見れないので長期間あるのはありがたい。ただこれによって負担が増大するのであれば一ヶ月であっても問題はないと思う。

より長い期間公開されるのは良いことだと思います。APRICOTミーティングのように事実上の永久公開でも良いのではないのでしょうか。

ゆっくり見る時間が取れて良いと思います。

3~6ヶ月程度が良いかと思います。

プログラム数が多いので、期間延長はとてありがたいです。

とても良いと思います。1回または2回前の発表を引用することも多いので1年程度あるととても良いと感じました

とてもありがたいです。1ヶ月だと見忘れたりとか、すべてを観るのに時間が足りないので・・・

とはいえスタッフの方の負担もあるかと思いますので、負担のない範囲で調整いただけるとありがたいです。

たくさんのプログラムを視聴できるので、良い取り組みだと思います

JANOG54



社内への情報展開という意味では、期間延長はありがたいです。

次回JANOGに復習して向かえるのですごくありがたいです。

Slackでの議論の活性化を目的に、公開期間をもっと短くしてもよいのではないのでしょうか

JANOGでは前回の続きで発表するプログラムがあるので、そのようなプログラムが次回の発表まで見れる機会があるのは良いことだと思っています。

JANOGが仕事の繁忙期と被り気味なので、伸ばしてもらえてとてもありがたいです。余裕のある時期に、社内でJANOGの発表を宣伝できるので興味を持ってもらいやすいと考えます。

JANOGから戻れば業務優先となるため、アーカイブ視聴の選択肢が伸びるのはありがたいと思います。

6カ月というのは長いと感じる。1,2カ月程度が適当ではないかと思う。（長期的に残ることは後ろ向きにとらえてしまう）

1ヶ月ではセッションを見切れない場合があるので、非常に有難い。

1ヶ月だと後で見返すことができず、半年に延長してもらえて良かったと思います。

1ヶ月だと見逃すことがあるため、6ヶ月に伸びたのは大変良い。

1か月では短いと感じていたので、非常によいと思います。

1か月では見切れない場合もあるので、延伸は良い事だと思う

1か月では見切れないので助かります

1ヵ月ではすべてのプログラムを視聴するのは難しかったので6カ月に延伸され大変良いかと思います

JANOG54



私はアーカイブ公開後すぐに見たいプログラムを見てしまう派なので、それが6ヶ月あるいは1年だったとしても公開延伸されている恩恵は薄いのではと考えています。もちろん数年～半永久レベルの長期公開は別のメリットが見込まれるため、あくまで「6ヶ月」の場合の意見となります。

参加できない場合や、参加できてもあとから見るということがやりやすくなったのでとても良いと思う。特に今回は BoF を含めると 6 パラになっていることもあり、出たいのに出られないプログラムがあることは誰にとっても当たり前になってきている。

JANOG54



プログラム、配信などについて

延長議論のためのスペース（替え玉エリア）に
関するご意見・ご感想など

JANOG54



15分では足りない。通路の往来の妨げとなることもあったため、配置等について工夫が必要かもしれません。

2日目懇親会前の替え玉エリアが無いのは残念。3日目朝とかにあっても良い。

これは非常にありがたく、今後のJanogでも続けてほしい。昔は「続きは懇親会で」と言ってたが、近年は懇親会が大規模化しすぎて到底発表者を捕まえきれなくなってきたので、議論の続きや表立って聞けない話をできる場として重要

すごくいい取り組み。是非継続してほしい

すばらしいです！

すばらしい施策

スペースは良かったです。並んで登壇者と1対1の交流でなく、登壇者を囲うような形で参加者同士も議論できると良いかもです。

セッションの中での質疑はあまり出ないのに、替え玉エリアに長蛇の名刺交換列ができてるのが気になりました。全員で議論できるのがjanogの良いところだと思うので、「替え玉で話せばいいや」という印象にならないように、なるべくセッション時間で議論が活発化できる方がいいと思います。

とても、役に立っています

とてもよいとおもいます。もう少し広いスペースがあると嬉しいです。

とても良かったです。現地参加する意義でもあると思います。

とても素敵な取り組みだと思う一方で、各日付の最後の発表だと、替え玉エリアの利用時間が短くなってしまうため、何か対策があればいいなと思います。

とても有用な議論ができたので良かった思います

JANOG54



- マイクに立つのは時間的な制約やプレッシャーで難しいこともありますが、替え玉エリアはリラックスして話せてよかったです。
- 参加者としてもいくつかのプログラムの替え玉エリアに並びましたし、登壇者としても並んでいただきましたので、うまく活用されていると思います。
- 公式としてスペースを明確に用意してくれるのは大変助かった。いつも「どこに溜まるかわからない / 溜まって迷惑をかける」雰囲気が申し訳なかったの。
- 直接お話したいこともあると考えますので、非常に良い施策と考えます。
- 登壇者と会話させて頂く機会ができるのでとても良い取り組みでした。今後も継続頂きたい。
- 特に関心の湧いたプログラムに関しては、替え玉エリアで延長もできればご挨拶もできて、とてもありがたかった。
- 発表者を会場外で見つけることが難しいため、非常にありがたい
- 非常にいい取り組みだと思います。しかしながら、替え玉エリアのテーブルを作業用に占領している人がいるなど、趣旨をいまだに理解していない方も相当見受けられましたので、対策をお願いしたいです。
- 非常によいアイデアだと思いました。大きな会場内ではできないコミュニケーションが実現できたと思います。
- 非常によい施策だと思いました。
- 非常に良いと思います。ありがとうございます。
- 聞きたいことをきちんと聞けるので、絶対あった方が良いです
- 名称からその目的を想像することが難しく感じました
- 良い取り組みだと思いますが、次のセッションへの参加で「替え玉エリア」には参加できなかった

JANOG54



今回は替え玉エリアを使えなかった（直後に別プログラムがあった）のですが、前回の福岡では大変重宝しました。

今回初めて替え玉に並びました。一人一人とお話できるのも大変貴重な機会ですが、並んでる方と複数人でお話できるのも面白そうかと思いました。

懇親会で登壇者と話せるとは限らないし、懇親会自体も競争が激しいし、金曜のプログラムでは懇親会后なので替え玉エリアはぜひ続けてほしいです。

懇親会で登壇者を見つけて話しかける・・・というのは今の規模では無理なのでとてもよい仕組みと思いました。今後も続けていただけるとありがたいです。

次が懇親会なのでこの後は替え玉はできません。。。というのが残念に感じた。少しでも時間は取れないものでしょうか？

JANOG54



プログラム、配信などについて

BoF に関するご意見・ご感想

JANOG54



BoFが充実しててまた、多岐にわたる議題を網羅してて最高に良かった。BoFは配信予定がないので、本プログラムよりも優先して参加しました。

BoFそのものの話ではないのですが、BoFカレンダーのスマホでの閲覧がづらいので、スマホでも見やすくなると助かります。当日現場でどんなBoFがあるか調べるのはスマホになるので。

今回はテーマが幅広かった(結果的に)こともあり、参加しやすかったです。BoFに参加することで、業務以外の視野を広げるきっかけにもなりました。若手参加者に多く参加してほしいBoFでは、若手メンバ向けの呼び掛けがSlack上であってもいいかもしれません。(主催者側の取り組み次第に依りますが。)

今回もいいBoFが多くて良かったです。古き良きJANOGの香りがするので継続してほしいな。

生々しいオフレコトークをしっかりとできて非常に有意義だった

他のプログラムと重複が激しく、かつ認知が低く、人が集まりにくくなっている。

多くて参加したいのに参加できなかった…。

必要十分な設備が整っていて良かった。BoF を主催し、自分で配信も行ったが、配信設備まで運営で負担する必要はないと思う。また、部屋の前に紙とペンが用意されていてなんの BoF の部屋なのか主催者が書けるようになっていたのはとても良かった。

本会議側が人数多くなりすぎてしまって、参加しづらくなりました。

BoFの方がJANOGらしいなと思っています。

様々なBoFが開催されて大変良かったです。

様々なテーマを深く話せるため、魅力的なものが多かったが、プログラムと被るので、なかなか参加が難しかった。アーカイブ配信が当日からスタートなら、こちらに重点的に参加するのもありだと感じる。

量が多いことやセッションと被ってしまうことがあったのでできる限りアーカイブを残してほしいです

JANOG54



BoFはとてもよいとおもうが、カテゴリ外のプログラムの裏で行われているため、ほかのプログラムが見れない もしくは、 ブースを回る時間がとれない。BoF枠の時間の配分はもう少し考えてほしい。

BoF多くないですか。オープンマイクでも意見があったけど、プログラムとの兼ね合いで参加できなかった。

カレンダーが公開され、空いていれば主催者が自由に開催できる環境があるのは良いと思います。

ストーリーミングや議事メモを要望する声がオープンマイクで挙がりました。魅力的ではありながら実行は難しいかと思います。BoFである以上、実行委員の稼働を割くのは難しいですし、あくまでBoF主催者の裁量と許容力に委ねるべきと感じています。

タイトルにひかれ参加したものの、内容が想定していたものと違う場合があった。登壇者もそれをねらったものもあったようだが、ある程度内容が見えていると参加する際に期待している内容かどうかを事前に判断できると感じた。

タイトルに期待して参加したら思ったものと違ったりしたので、どういう人に参加して欲しいかがわかるようにしておいて欲しいです。

ニッチな話題に関して深掘りできて、とても良かった。JANOG初参加だったが、BoFも多く参加して正解だったと思う。

営業の私には、難しくついていくのができなかったが、技術者の皆さんの活発な意見交換の場として最高だと思いました。

地域NOGのBoFに参加したが情報交換できてよかった。

非常に興味深く参加させていただきました。

特に「peering japan」のbofについては、普段ピア交渉/調整業務に従事しておりますが、オフラインでのピア交渉会における課題点を真摯に意見を言い合える場があり、座学の業務では見えてこない課題や改善点を共有できて凄く勉強になりました。

野良BoFに関しては運営者がそれぞれいるので難しいと思うが、セッションと15分だけ時間が被っている等と行ったことが多々あり、全体的なタイムスケジュールを統一できないかと少し感じました。

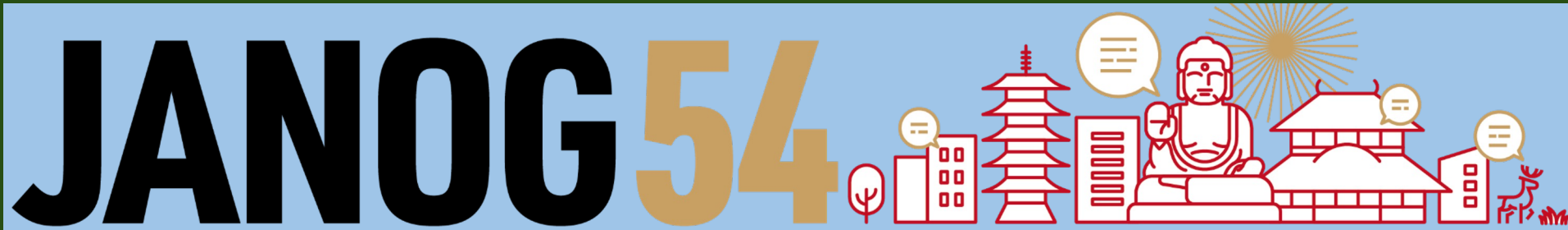
立ち見が多いので、もう少し大きな部屋を準備してほしい

JANOG54



プログラム、配信などについて

オフレコLT～ここだけの話～ に関する
ご意見・ご感想



良い取り組みだと思いました。是非次回もお願いしたいです。

良いチャレンジだと感じた。

面白かったし、こういうの大事！

面白いが会社への報告書に書けないのが歯痒い

内容が面白いという話は現実味があっていいなと思います

笑えた。

見たかった聞きたかったがどうしても他と被ってしまっって行けず、とてもおもしろかったという感想だけが見えてとても悔しい。

貴重なお話を聞けて大変面白かったです

気軽に発表できる場として面白い取り組みだと感じた。若手や初参加者の場慣れとしても良さそう。

歓迎します。これぞJANOG meeting。

めちゃくちゃ面白かった

テンポも良くて楽しかったです、是非継続してほしいと思いました

すごくおもしろかったです！！！！

これは次回もやるべき！

これはとても楽しかったです。是非継続してほしい。

JANOG54



当日受付のオフレコLTにしっかりしたスライドがあるのが気になって、スライド無しを強制しても良いかと思いました。

当日の発表順番はランダムではなく、申し込み順でよかったと思います。

存在を後からして、参加しておけば良かったと後悔した…。

取り組みはとても素晴らしいと思います。

ただWebページでの公開情報がゼロだったので、せめてタイトルや概要ぐらいは公開していただかないとプログラム参加有無の判断も出来ないので、次回以降はWebの整備についてはどうかご検討いただきたいです。

事前に順番がわかっているといいですね（枠を選択できるなど）

残念ながら参加できませんでしたが、参加した知人から非常に盛況だったと聞きました。

こういうのこそがJANOGならではの企画であると思っています。

内容が内容なのでハンドリングが非常に大変だと思いますが、次回以降も開催をご検討いただけるとありがたいです。

参加者の裾野が広がる点、敗者復活的なエンタメ要素もあり、よいと感じた。

とても良かった、通常プログラムとして一定のオフレコ枠（タイトルと最低限の概要のみ公開）を設けてほしい

オフレコの話だけあって普段聞けないような話が聞けてとてもよかった。

オフィシャルでは実施出来ないような突っ込んだ話が聞けて興味深いです。継続して欲しい。

JANOG54



EventRegist（参加登録）に関するご意見・ご感想

JANOG54



QRカード探すのに苦労したので、毎日出席を取る場合名札に印刷してあると嬉しい(初日のみPDF提示、など)

QRコードを毎回出すのが大変なので他の手段がいいです

slackに意見もあったけど、懇親会の申込に同じ内容を入れさせるのは不要でしょう。

セッションがtime outして何度か入れ直さなければならなかった。

また一人が複数チケットを入手できるのもどうなのかと思う。

UIや多言語対応を含めて使い勝手が今ひとつ良くない。また、懇親会チケットのような DoS アタックに近いアクセスに耐えられる堅牢な仕組みを模索いただけるとありがたい。

アクセス集中によって停止したようなので、強化が必要ではないか

アンケートの回答が、本会議と懇親会のチケットで同じ内容を2買い登録するのが毎回面倒です。改善して下さい

すごくすごく面倒でした（特に同じことを2回入力する点）→そしてタイムアウトの連続で時間が無駄になった

ネットワークのプロたちの手動DDoSでサーバダウンさせてしまうの、なんとかしたい...

バーコードを用意しておけばよいので楽になったと思います。

ホストさん次第だけど、懇親会チケットは抽選枠とかあるといいな

やり易い

わかりにくい、使いにくい

快適でした

JANOG54



登録時に同時にアクセスが来るのが想定されているのにシステムが落ちるのは、レジストシステムとしてどうなのかとおもう。バックエンドにAWSが動いている&募集開始がわかっている&前回は落ちていることを考えると、ちゃんと対策させるべきでは？とおもう。決済で、PayPalで決済済みになっているが、チケットが非表示(存在していない) のが1枚発生して不整合が起きているぐらい決済に対していい加減で雑な作り込みだったので、決済システムとしてもどうかと思う。

開始直後のアクセス過多に対応する必要がある

開始直後は混雑だったようだが、少しずつせばスムーズにできた。

現地参加と懇親会参加で2回同じ情報を入力するのが煩わしかったです。

懇親会チケットの争奪戦については何らかの改善策がほしいかも

懇親会と二重で登録する手間があり大変でしたし、そのような意見をたくさん見ました

懇親会の登録のときに不安定だった

懇親会登録が平日日中 3 時間枠に EventRegist と格闘しなければならない、というのはやや社会人にやさしくないシステムと感じた。EventRegist も落ちないで欲しかった。

登録時のアンケートは任意(不要)にして欲しいです。または、登録とは別でお願いしたいです。登録時のアンケートの項目数が多く、また、本会議と懇親会で同じことを入力するのが時間かかり、登録のための時間を確保するのが難しい日もあり思い立った時に登録できず辛いです。また、登録時のアンケートが必要なのであれば、どのように活用されているのか広報していただけると真面目に回答するモチベーションとなりありがたいです。

入力項目が多いのでもう少し簡略化できないかなと思う部分はあります。

JANOG54



ランチ企画・懇親会に関するご意見・ご感想

JANOG54



JANOG初心者にとり非常にありがたいイベントだと思います。

NOCツアーに興味があったが、タイミングが合わずに参加できなかったので、次の機会は参加したい。

あれ以上に広い会場を用意するのは難しかったかと思いますが、懇親会は会場のキャパを超えていたように思います。

いろんな方とお話できる機会ができてよかった。

おいしい

お茶会に参加しました。とても良いネットワーキングの機会になりました。また参加したいです。

お茶会に参加しました。女性目線での話ができるため、とてもありがたいです。

ただ、ご準備いただいているお昼ご飯がサンドイッチですが、お米の方が好みます。

お茶会企画で参加者同士でわいわい話せるのはよかった。懇親会は人が多すぎる、など課題はあるが、ここで初めて出会って仲良くなれる方もいるので何らかの方法で続けて欲しい。

サンドイッチ美味しかったです。スタッフ参加もとても気になりました！

ただ、もう少し周りの方とワイワイできれば良かったなという心残りはあります。業界の知り合いも少ないため、ランチ企画ではそういったコミュニケーションも取れればと思ったのですが、周りの方が皆さん黙々とPC作業をされていて.....プロジェクターで名刺交換を勧めていましたし、子供でもないので自分から積極的に動けば良いのですが、なかなか難しいですね。

すぐに埋まりいけなかった、悲しいです

つながりを作るきっかけにできてとても良い

JANOG54



どちらも定員に達してしまったため参加できませんでした。
難しいとは思いますが、参加枠を広げていただくことも検討頂ければと思います。

とても満足です。

もう少し参加可能な人数を増やしてほしい

ランチで隣の方と交流はできたが、ラジオ開始してからは会話できなかったのもう少し時間がほしかった。懇親会は名札目立つように工夫したい。知り合いがいらない場合は交流を持ちづらいので、そういうテーブル用意するか、誰かが誰かを繋げるとか、そういう企画あれば嬉しい

ランチについて、シャッフルであることをご存知なかった付き添いのみの方が、シャッフルされて連れの方と離れ離れになっており気の毒でした。入り口で分かることなので、ご本人がそこで引き返すのが筋だったとは思いつつ、企画名にランダムと入れるなど席が抽選であることが分かるようにしてあるとより親切なのかなと思いました。運営側の落ち度では全くないですが、交流したい人向けであればその方がより良くなるのかなと思いました。

懇親会は食べ物も美味しく、色々企画もありとてもたのしかったです！

ランチ企画に参加させてもらい非常によかったのですが、席が完全ランダム？なのでしょうか。学生さんが固まってしまった席とかもあったので、ちょっとかわいそうでした。

ランチ企画のランチの量が少ないです。せめてサンドイッチよりも腹持ちの良いおにぎりが良いです。

確かに他の人と話せるような仕組みがあるといいと思いました

学生枠は大変ありがたいです

前回は食事が全然足りなかった気がします、今回はちょっと多かったですね

交流がとても貴重かつ楽しかったです

JANOG54



今回のサンドウィッチではちょっと少ない。

今回の懇親会は非常に洗練されており、給仕も含め素晴らしかったと思います。

懇親会、人が多すぎて話し声が聞こえない。非常に疲れた。

懇親会、人数が多い割には会場が狭く、話したい人と話すのが難しくなっていますし、値段も高すぎだと感じます。ホテルの宴会場とかではなく、JANOG会場の広い部屋に飲み物とケータリングを入れてのような感じでも良いのではないのでしょうか。また、懇親会のチケットが取り辛い問題も毎回改善がなくて残念です、抽選制にするとか1社あたりの人数制限をつけたりできないもののでしょうか。（チケットが取れない人がいるなか、1社10人とか参加している会社があるのを見ると残念に感じます）

懇親会が営業の場になりすぎていて、JANOGに来る意味がどんどん低下している。JANOGはプログラムは営業の場ではないと明確化していますが、それ以外が緩くなりすぎている。

懇親会が巨大になりすぎているので、負担が多すぎるのではないか。

懇親会が豪華でびっくりしました。いろんな方と交流しやすく、大変ためになりました。

懇親会では、企業の方が固まっていることも多く、学生として話しかけるのに勇気がある場面が多かった印象はあります……。

懇親会についてはもう少し枠を多くしてもらえるとありがたかったです。。

今回申込時にはすでに完売してしまっていたので、

懇親会にて企業の方同士で集まっていることが多く、自分のような学生が入りにくい雰囲気があったため何らかの工夫をしてほしいです

懇親会に営業職の参加はご遠慮願いたい。営業しに来ている。それによってチケットも入手困難になっているし、参加人数も膨れ上がっている。本来の目的に立ち返り、技術者同士の交流の場として欲しい。

JANOG54



懇親会に参加したが、豪華でワイワイと楽しそうなひとときであった。ただ、過密で少し離れ気味の参加となり、私は最低限の知人への挨拶で終わってしまった。

懇親会に参加したが活気があってよかった。ただ、ずっと立てっただれかと話すばかりで疲れたので座るスペースがもう少しあってもよかったと思う。

懇親会に参加してみたかったが、すぐに予約がいっぱいになってしまった。

懇親会に登壇者は参加できるべき

懇親会の参加枠を増やしてほしい

懇親会の出席者リストを出すのであれば、それを大きく明示してほしい。

懇親会の食事はとても美味しかったです、あそこまで豪華である必要はないのではないかと感じました。廊下が使えるのはとてもいいですね。

懇親会の申し込みをしようとしたところ満席になって参加できなかった。他のシンポジウムでも登録のタイミングが問題となっており不満が出ているケースを多く見ます。懇親会の募集は例えば500名上限で数回に分散するなどの施策が必要かと思います。

懇親会の先着順に漏れてしまった

懇親会の費用が高額になり、参加者も増えていて、ほぼ懇親できない。

懇親会の料理とても良かった！量も質も最高に素晴らしかった！

懇親会は、知事やホスト会社の社長が駆け付けするなど、地元の熱気を感じることができ、とてもよかった。

懇親会ごはんが大量にあり驚きました。ありがとうございます。ただ、人も多く、中々自由に移動しづらかったです。年々参加者が増え、キャパシティ予測・設計と会場選定も難しいのですが、もう少し懇親（移動）しやすいと良いな、と感じました（ただ、長崎よりかはゆとりがありました）。

懇親会はブース出展者を優先して一般参加者との申込み期間を分けてほしいです

JANOG54



懇親会はもっとライトな感じ(0次会)的なものにするなどして、参加枠を広げた方がよい

懇親会は広すぎて会えない人もいました。サテライト会場は温度感低めのひとがクールダウンする意味でもよい場所になりました。

懇親会は最初から諦めてしまった（登録の待ち時間で業務時間を費やすのは惜しいのもあり）。

懇親会は人が多すぎて疲れる。知人が少なかったため、疎外感を感じた。

懇親会は登壇者はなるべく参加できるように配慮できるとなお良かったと思います。

懇親会参加したくてもできない人が多いけど、規模が大きいと懇親深めたい人に中々会えないという状況だけど難しいですね。

今回食事余って勿体ない気がしたのでもう少し少なくとも良いかと。

人気のメニューに並ぶのか色々クロスしていてよく分からなくなっていたので人気メニューの配置をもう少し検討した方が良いかも知れません。（ホテル側へのお願いになると思うけど）

懇親会人多いですねー

参加者が多過ぎて話しかけずらかった、参加者の属性がパッと見で分かる腕章等のマークが欲しいです

次回は参加したい

大人数での懇親会で人と話すのがとても苦手なので、話題とグループを強制的に発生させていただける機会はありがたかったりします。

第2会場、エントランスを使ったはとても良かった

発表者の方とわかりやすい目印がほしい。発表者の方で懇親会申し込めなかった人がいたので、優先で枠を設けてもいいかなと思った。

全60件

良かった

JANOG54



プログラム、配信などについて

撮影・投稿NGストラップに関するご意見・ご感想

JANOG54



ストラップをかけている方に公式の写真に写りそうなときは声をかける、というのはすごく良いと思います。

とてもいいアイデアだと思いました。次回以降も続けてほしいです。

とても良いと思います。ぜひ継続してください。

とても良い取り組み。継続してほしい

わかりやすく良いと思います。

継続してほしい

結局つけているひとを見かけませんでした。

今回もご準備いただき助かりました。

配慮できるため良いと思う

非常に良い取り組みだと思います。今後も続けていただけると幸いです

必要だと思いますが、2日目には在庫が切れてしまっていたので、もう少し多く用意できると良かったかもです。

分かりやすく非常に良い精度だと思いました。

明確に分かって良いと思います。

良いアイデアだと思います。

良いと思う

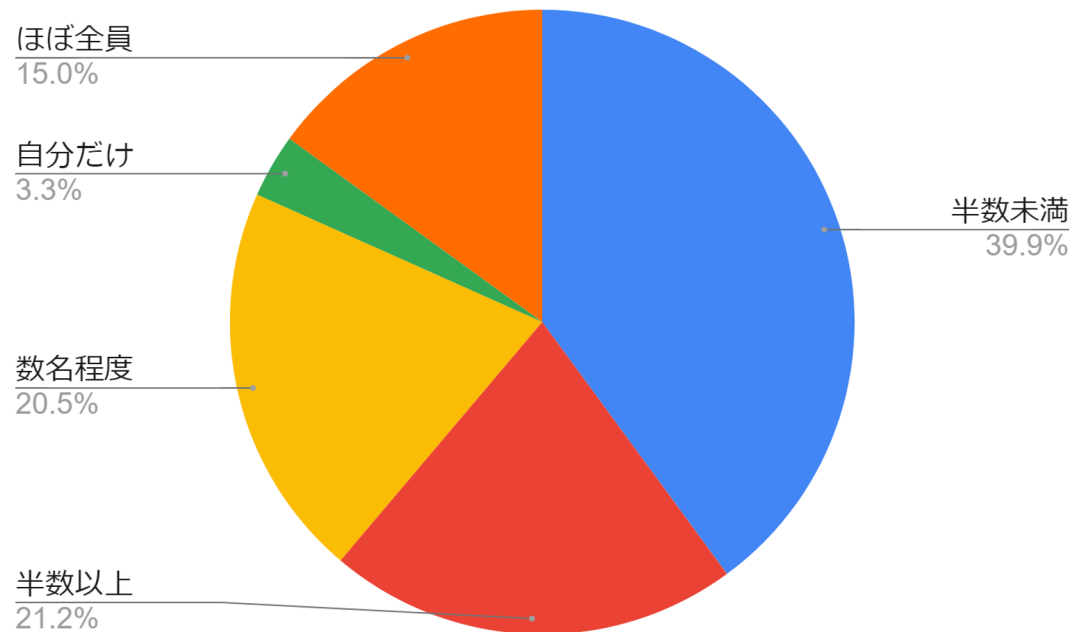
ストラップの説明があまり十分ではなかった

撮影されることが嫌いな社員がいるので助かります。

JANOG54



あなたの会社での、JANOGの認知度はどの程度か教えてください



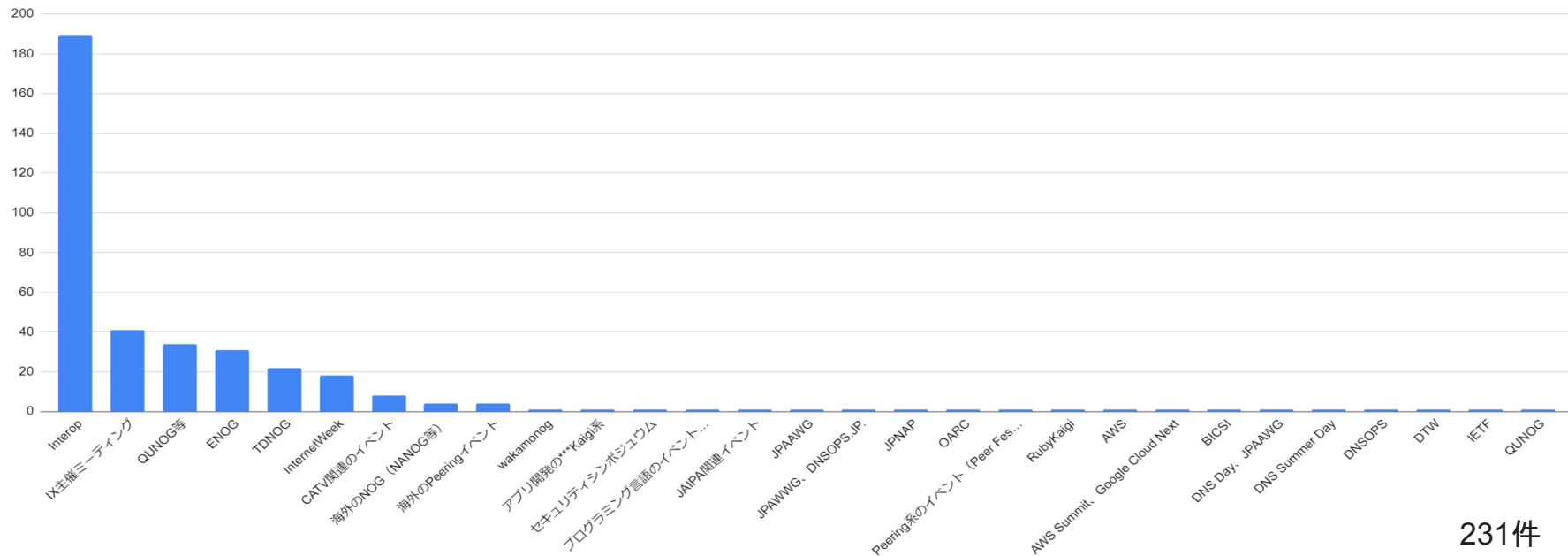
273件

JANOG54



JANOGミーティング以外で、参加しているイベントがあれば教えてください

(回答数)



231件

JANOG54



ウェブページに期待すること

JANOG54



Astro 製の大変近代的なトップページになり、わかりやすくなっていたと思う。他の NOG でも Web 更改が提起されているところもあり、もし今回の更改で詰まった点などがあれば LT でいいので次回の JANOG で発表したら良いのではないか。

BOF のカレンダーが横並びなのでスマホで見づかったです。プログラム一覧と同じで縦に並べていただけるとPCでもスマホでも見やすそうです。また、各日タイムテーブルへのページリンクをページ上部に付けていただくか、毎日その日が終了したら終わった日程の分のタイムテーブルを折りたたむ等していただけると、2日目以降に見やすそうです。

Index of Talksをクリックすると「502 Bad Gateway」のエラーが表示される現象への対応、JISコードで掲載されているテキストファイルの文字コード変換 Index of Talkの更新をしていただけるとありがたいです。「以前にJanogでそういう話が出ていたな」と思って探す場合に重宝しています

Web ページはモダンなものとなり、それはそれで良いことであると思う。が、個人的には Modern Web より WWW の根源に立ち返れるような昔のページも好みだった。

かわいいページでナイス

ブースの企業一覧、マップ、営業時間がどこにあるかわからなかったのが、営業時間だけでもわかりやすく書いていただければ嬉しいです。

プログラムが何時始まり・終わりの目盛りがわかりにくいと思っています。

まずは New JANOG Web をキチンと使ってみます。

メニューを整理してほしい

会期中は今の時間にやっているプログラム情報がWebページへのアクセス時間ベースでどこかに表示されると良いかなと思いました。

翻訳についてです。分かる人は自分で操作できますが、日本語ページはWebのボタンで英語が表示できますが、英語ページは日本語訳への変換ボタンがなかったのが、それが用意できると良かったかと思います。機械翻訳で問題はないです。

開催地にあわせてデザインが変更されており良いと思います。

JANOG54



頑張ってください

携帯(スマホ)からBoFカレンダーがうまく見れなかったのを見たいです。

見やすいです。

見やすくなりました

交通情報・現地情報はもっとはやく更新してもらえると助かります。

今のコンテンツ内容で十分だと思います。

今のところ不満はないです

参加企業一覧やブースの配置情報などにアクセスできると、参加後に見返すときにも非常に助かります。よろしくお願いします。

準備から非常に充実しており、当日に向けて参加の熱意が高まった。ぜひ継続してほしい。

情報が散乱している感がある。

新しくなって嬉しい反面。

使い方にまだ慣れてない。

登録時、「EventRegistのURLがここに記載されます」というように書かれていたページにはなかなか記載されず、別のページにURLが先に記載されたようで、かつWebページが頻繁にダウンしていてハラハラした。

F5連打されるようなものだったので、CMSをそのまま使うよりは、静的ページにしたり一時的にでも強力なキャッシュのレイヤーを用意するとよいかと思う。

特になし

発表者の連絡先（メールアドレス）があると良いなあと思いました。

全26件

JANOG54



**JANOG54ミーティングについてのご意見・ご感想、
また今後のミーティングに関する改善への提言など**

JANOG54



「知り合いをつくる」を目的として仕事以外の趣味関係で集まるBoF会場もしくはランチ企画みたいなのがあってもいいかな、と思いました。JANOGでしか得られない情報交換など、本来の姿にどうつなげるかという課題が出てくるとは思いますが、まずは人見知りの人でも何かしら繋がりを作ってもらえる場を提供できる可能性がJANOGにはあると思います。配布のアイスが美味しかったです。開催地の名物を楽しめるのも魅力の一つだと思っています。本筋とは離れたことですが、JANOG54の特色を出す意味合いでも良い企画だったと思いました。

ホスト(KCN)の者です。準備・当日の運営、本当にありがとうございました。

無事、開催そして閉会を迎えることが出来て良かったです。

今後のJANOGも楽しみにしています。

▼オープンマイクで、プログラムだけを聞いて帰る参加者についての議論がありましたが、JANOG Update+オープンマイクの時間を変えてはどうでしょう。（かつてはDay2の午後いちとかDay3の朝いちとかにやっていた時期がありました）。現状はおそらくDay3の夕方に帰宅する人に配慮してとのことだと思いますが。

▼これだけ参加人数が増えると、知り合いを見つけるのも一苦労ですね。

ITやネット関係の仕事をしているわけではない私には場違いな場所でした。私の夫はそうした職業なので一緒に参加してみましたが、私にはこのミーティング？とやらの存在意義さえよくわかりませんでした。そうした知識を持った人たちにとってはとても楽しい場所であることはよくわかりました。とにかく関係のない私が来るべきところではありませんでした。すみませんでした。

JANOGが大変盛り上がり、企業協賛も増えて大変良いことと思います。一方でビジネスショー的なニーズは理解するものの、その側面が強くなりすぎると、本来のJANOGer同士のコミュニケーションの機会は減る一方だと思います。JANOGは一つ屋根の下で色々な人が居る事が良いことでもあり、分断するのは本意ではありませんが、研ぎ澄ますというか、よりトンがるといのか、技術者のためのコミュニティとしての発展が疎かになりつつある現状を一度立ち止まって考えても良いのではないのでしょうか。会合は貧乏でもいいし、お菓子は無くてもいい、会いたい人と会って議論し、情報交換し、学ぶ場であって欲しいと思います。そうでなければ、それを求める人が徐々に集まらなくなり、結果的にコミュニティは衰退を始めると思います。現地では同様なコメントを数多くの方がここだけの話、としてしておられました。この部分についてのオープンな議論を求めます。

JANOG54



LTのあとそのまま希少性の高いオフレコLTにつながったため、LTの登壇者は替え玉に来てもらえる方が少なかった気がします（というかほぼなし）。また、この順番ではLT登壇者はせっかく現地にいるのにオフレコLTを聞けません。オフレコLTは替え玉もないと思いますので、LT→オフレコLTではなく、オフレコLT→LTの順番に変えるか、日程をずらすなどしてほしいです。

NOCの方、いつも会場WiFi環境の提供ありがとうございます。

インターネットコアエンジニアが集まるイベントなので、ここを物理テロで狙われると、日本のインターネット維持に支障が出るリスクがある。手荷物検査まではどうかとも思うが、ゲートはもう少し厳しくするなど、物理セキュリティに気を使う時期かも知れない。

エンジニアがワクワクできるミーティングの継続ができるように活動・応援していきたい

オープンマイクのときにslidoなどを導入しても良いと思いました。

お疲れ様でした。

お忙しいところ準備運営ありがとうございます。

ガイドラインや法律に切り込むような議題もあったので、JANOGという団体として国に意見が言えるようになると良いなと感じた。

コロナ明け以降、若い方の参加者の増え方がすごい。

スタッフのみなさん運営お疲れ様でした！過去最多の参加者数だったということもあり、人数が多くなると運営も大変だと思います。次回のJANOGも楽しみにしております。

スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。今回も大変充実した、いいJANOGでした。ホストの皆さんのおもてなしも、とてもありがたかったです。コーヒー無料、とてもよかったです。

スタッフの皆様、お疲れ様でした。今回も充実した内容でとても満足してます。ありがとうございました。

JANOG54



セッションに参加していない現地参加者が待機できる場所を増やしても良いかもしれません。

ぜひ100回を目指していただければと思います。

そろそろ、現地参加者数を制限しないとしんどそうですね。

できればいいのですが、社内規定により、PCと個人アカウントの紐付けが禁止されているので、Googleアカウントを用いないアンケート方法等検討してほしいです。

とても楽しかったです、ありがとうございました

とても楽しく有意義なミーティングでした。ホストをはじめ運営に関わった皆様、ありがとうございました。

ネットワークの運用保守業務に配属されてからまだ日数が浅かったので、マイクでの質問が出来なかった事が悔やまれる。スキルUPする事により次回以降のjanogでは、マイクでの質問が出来るようにしたい。

ブースなどにおいて学生が話しかけに行っていいのか分かりにくいことが多かったため、学生歓迎の表示みたいなものがあるとありがたいです

プログラムに関しては自分が知識不足のところもありなかなか理解できないものも多くありました。
また、快適なネットワーク環境と無料での配布品(コーヒーやペットボトル)がとても嬉しかったです。

プログラムの開始時刻にブースにいても気付けるように時報的なものがあるとめっちゃくちゃありがたいです。。話しに夢中になって開始を逃すことがよくありまして。。

ホスピタリティがあふれる会場で、ホスト様、スタッフの方々に感謝します。
※会場の冷房が効きすぎており、寒くて困った点だけが残念です。

メンバーが入れ替わりつつも、本会議だけで毎年2回も継続的に開催していただき感謝しています。

JANOG54



運営ありがとうございました。展示場が狭かったのと、ちょっとしたミーティングができるスペースが欲しいと思いました。

運営ありがとうございました。前回までの反省が活かされているんだろうなと感じるところも多く、運営の方がとても丁寧に対応されているのをかんじました。大変だとは思いますがお陰でとても有益な体験ができました。本当にありがとうございました。

運営おつかれさまでした。スタッフの世代交代が行われていてとても素晴らしいと思います。

過去最大の参加人数ということで幅の広がりを感じております。難しいご判断かと思いますが、現地における会場スペースの拡充、会場終了後のコアタイムの移動手段の確保の検討をお願いできればと思います。

会場など探すのは非常に大変だと思いますが、タバコ組への配慮も継続していただけると助かります。電子タバコと紙タバコと分けて欲しいというのは我儘かもしれませんが、狭いエリアで紙タバコは結構きついものがあります。

会場ネットワークも快適でとてもよかったです。NOCの皆さんありがとうございました！

会場みの裏話コーナーはいい取り組みと思う。最終日の最後にやるのもばっちり。

会場も人もスケジュールもとても密で十分なミーティングができる場であったのかという視点は失ってはいけない。盛況だったのはよかったことです、そのひとことで終わらせないようにしていきたいですね。

会場内でWi-Fiが遅かったりつながらなかったりしたので増強いただきたいです！また、四国でも開催してほしいです！

会場付近で飲食店を探すのが難しいとき、キッチンカーは手軽でありがたかったです。

スタッフの皆様、おつかれさまでした！！

学生同士や学生と社会人が交流できる機会が多くなると嬉しく思います。

関係者様の努力に感謝しております。

JANOG54



館内放送の音量をもう少し下げしてほしい（今回は、お客との会話ができないくらいでした）

企画、運営ありがとうございました。今回過去最多の参加者ということでしたので、今後もますます盛り上げていって頂ければと思います。

久しぶりのJANOG参加でしたが、さまざまな方と情報交換で来て大変有意義なイベントでした。運営の皆様ありがとうございました。

京都在住でして、関西圏開催がつづき嬉しいです。遠方はなかなか時間とお金の調整がつかず・・・

協賛社ブースで、隣接ブースの設置物や人がこちらのブースにまで侵食しており非常に迷惑であった。限られたスペースでの実施のためある程度仕方ないと考えているが、やったもの勝ちのようにになっている状況は他社でも同じことを考えているのではないかと考えられる。共用ストックスペースも一部の大人数で参加している協賛社がスペースを占めているような状況で、譲り合いはなされていないと感じたため、何らかの対策を講じていただけるよう希望する。

興味深いプログラムやBoFが多かったおかげで今回は特に協賛ブースを回る時間がありませんでした。可能であれば協賛ブースのオープンまたはクローズ時間の延長を検討頂けるとありがたいです。

近い属性のプログラムが同じ時間帯にできるだけ被らないと嬉しいです

現地で配られているお菓子やアイスについてですが、スタッフを動員し列を作ってまでやるものであるかは疑問に思いました。

無料で飲み食いできるというのは参加者にとってありがたいものかもしれませんが、JANOGの議論や交流を促進するようなものには見受けられませんでした。

今回、会場までバスの利用者が多く、地元の方が乗車できないケースもあった。バスの利用が想定される距離の場合は、専用のバスや増便を検討した方がよいのではないか。

今回BOFが充実してよかったが、プログラムと重複して、聞けない物が多かった。BOFだけの常時間連続2コマとか、あってもいいかと思いました。

今回は警察関連のプログラムがありました。ちょうど同じタイミングで白浜で「サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム」が開催されてましたので連携したら面白かったと思います。違うシンポジウムとのコラボ企画もよいかと思います。

JANOG54



今回初めての参加となります。ご当地を意識した開催である事が素晴らしい。通信技術という、知識や馴染みのない者からすると大変遠く、近づきたい感じがしますが、こういった姿勢を見せていただくとやわらかい感じがします。加えて、お土産やグッズも充実していて驚きました。ご当地グルメを楽しむので、その地を知る事ができ、興味が出てきて、また行こうと感じました。初参加者や初心者进行を招こうとしていただく姿勢も素晴らしい。継続&拡充いただくと、日本の通信業の発展に直結するのではないのでしょうか？ 近くで開催される際は必ず足を運び、知識を得て、関係性を深める機会としたいと思います。今回初参加でしたが、思った以上に楽しい時間でした。ありがとうございます。ぜひ次回も参加したいと思います。

懇親会に営業系が多すぎる。

懇親会に登壇者を優先して登録できる枠を確保してあげて欲しいです

参加者が年々増えて、ホスト側は大変ですね。お世話になりました。

参加者の受付が手前にあり、登壇者の受付がその裏手にあったが、正面で案内していないので分からなかった。

参加者に比べ、登壇者の数は少ないが、別の受付であることを明記してもらえるとありがたい。

参加者の数・ニーズ共に増加する中でJANOGを支えてくださり、本当に感謝しております。

JANOG55でもお会いできるのを楽しみにしております。

残念ながら日本は土地が狭いので、アメリカのようにだだっ広い会場というのは無いのだと思いますが、今回の会場は特に出展社ブースの動線（通路の狭さも含めて）があまり良くなかったようにも感じています（長崎の時のようなキャパの会場があると良いのですが（長崎は懇親会は狭かったのですが...））。たださえ、初日や最終日は大きなバックパックやスーツケースを持った人が増えるので、そこを考慮した設計にして頂けると大変助かります。

私はweb系の会社でネットワークについては規模が大きいわけではなかったり強くはなかったりする。そのため知り合いも少ないため、懇親会やランチ会に参加できないと輪を広げる難しさを感じました。しかし、BoFはとても面白く、うまく輪を広げられるような動きが取れれば、一層楽しめたと思う。次回も参加したいと思えました。ありがとうございました。

JANOG54



質問や議論でマイクの前に立っているのに、時間が無いからと打ち切ろうとする司会は止めよう。今回のテーマは“話しあい繋ぐInternet”だったはずで、話し合いを打ち切るのはどうなのか。今回に限らずそもそも勇気をもってマイクの前に立っているはずであろう人を質問させないのはどうなのか（しかも最後の1人だったのに）。

ええやんか少しくらい時間延長となっても。次のプログラムが後ろに押しても休憩時間で挽回できるはず。

それから営業職が多過ぎる。スポンサーによる支援が運営上大事だと思うので最低限スポンサーの営業は問題はないが挨拶とか新規営業掛けるとか技術交流の場には相応しくない。

参加人数が多くなることによる弊害が目立ってきた。テコ入れするタイミングではないだろうか。

充電可能なスペースがもっと必要です

企業展示ブースの開始が遅いです、初日早く来てもやることが無く。

初参加でランチ会などに参加しましたが、若手同士の交流ばかりになってしまいました。年齢層問わずに交流できる場があると良いなと感じました。

初参加者、初心者向けの企画だけでなく、ベテランjanogerの楽しみ方みたいなjanogに多く参加している側の意見もききたいです。

全体的にとっても良かった。しいて言えば、懇親会への移動のバスが混雑していたので、徒歩や別手段を案内してもよい気がした（全員を送迎するのは少し厳しい道路状況）

全日議論参加は難しく、webミーティングスペースが欲しいです

また、現地参加者で商談や相談を行える小スペースがあると嬉しい

大変活発な議論の場であると思います。今後とも末永く参加させて頂きたいと思います。

地元関西圏での開催が続いて嬉しい。初参加であったが大満足だったので、継続して参加してみようと思う。

電源タップの数を増やして欲しいです。

JANOG54



展示会が早めに終わったのは残念。時間いっぱいまで話を聞きたかった。

通常は、プログラム内容を見て出張稟議を申請すると思いますが、プログラム公開が5月31日、参加登録（本会議/懇親会）が6月3日、だと実質は稟議書が回らないうちに参加登録が開始されてしまうので、稟議NGで自腹も覚悟した懇親会登録をしなければならなかったため、プログラム公開から参加登録までは2週間程度空けて欲しいなと感じました。

発表テーマが多岐に渡るので、同じ時間で開催されるのは、違うテーマになるようにして欲しいです。（レイヤを分けるとか）

複数の JANOGer と議論したが、JANOG における「若者」の扱いに疑問がある。スポンサーの関係などで若者支援プログラム利用者に積極的に焦点を当てることは理解できるが、その一方で自費で参加している学生や入社まもないのに上司を説得して参加している社会人 1, 2 年めもいるなかで、「若者」というくくりを特別視する場合は彼らも同様に扱うことを望みたい。（当然、JANOG 参加年齢層では 40 代以上が多い中で、そのようなプログラム非利用の若者も、プログラム利用の若者と同じくらい忌憚なく発言したり自ら機械を得に行く姿勢も必要である。）また、JANOG に限った話ではないが「JANOG 初参加者」「業界・分野初心者」「年齢が若い人」を一緒に「若者」と呼ぶ傾向があるように見える。40 代でこの業界に転職して 1 年めの方は「若者」だろうか？ 60 歳で大学に入学しこの分野の研究に初めて触れた人は「若者」だろうか？ これらを意識的に分けて扱うことで、「若者」は自分の特性にあった議論や企画により忌憚なく参加できるようになり、「若者」の声が欲しい人はより欲しい層にマッチした者に議論参加してもらえるのではないだろうか。

具体的な若者支援対象者の選出プロセスや人数の制限などは費用面などの制約が大きいくとも、そこに選ばれたら「クローズドなコアの部分へようこそ！」となりコミュニティがクローズになっていく（もしくはそう見える）とよくないので、オープンなコミュニティとして、単に第三者的に「来場者数や新規さんが増えている」と見るだけではなく、それに合わせて新しい人が継続的に参加しやすい工夫を考えていきたい。

本会議は満足です。懇親会はチケット取れなくて、大人数での懇親会が難しくなっているのだと思いますが、代わりの良いアイデアは思いつかず…。

毎回参加人数が増えていくなか、基本的なやり方が昔と変わっていないため、様々な部分にひずみが出ていると感じます。最後のプログラムで登録者の3分の1が営業だという話もありましたし、議論に参加せず展示会だけの人もいます。「NOG」とは言えない状態になっている面もあり、「JANOGのあり方」について抜本的に考え直す時期に来ていると思います。